

77R&C

調査月報

2025.
10

■ 県内経済動向	1
■ データで見る宮城県 2025年基準地価	12
■ 主要経済指標	16
■ 経済日誌	20

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社

県内経済の基調判断

最近の県内景況をみると、総じて足踏みしている。

概 況

生産は振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる。需要面の動きをみると、公共投資は持ち直しの動きとなっている。住宅投資は反動などから大幅に減少している。個人消費は一部に持ち直しの動きもみられるが、総じて弱含んでいる。雇用情勢は弱さがうかがわれるものとなっている。

(参考) 県内景況判断の推移

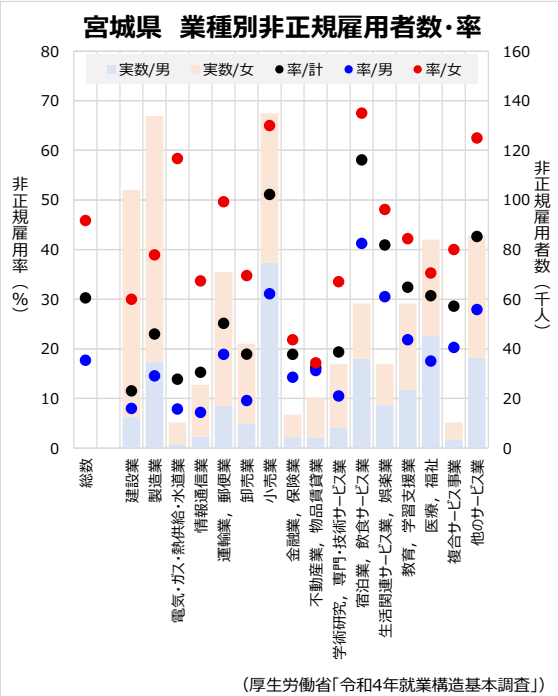
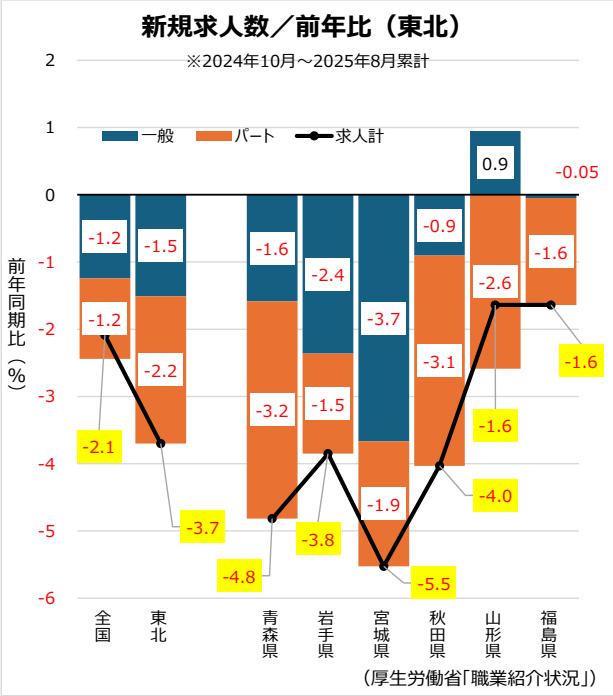
	2025年8月	9月	10月
総 括 判 断	総じて足踏みしている (据え置き)	総じて足踏みしている (据え置き)	総じて足踏みしている (据え置き)
生 産	振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる	振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる	振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる
公共投資	持ち直しの動きとなっている	持ち直しの動きとなっている	持ち直しの動きとなっている
住宅投資	反動などから大幅に減少している	反動などから大幅に減少している	反動などから大幅に減少している
個人消費	一部に持ち直しの動きもみられるが、総じて弱含んでいる	一部に持ち直しの動きもみられるが、総じて弱含んでいる	一部に持ち直しの動きもみられるが、総じて弱含んでいる
雇用情勢	持ち直しの動きが足踏みしている	<u>弱さがうかがわれるものとなっている</u>	弱さがうかがわれるものとなっている

	2024年10～12月	2025年1～3月	4～6月
企 業 況 の 感	総じて持ち直しているが、一部で弱めの動きがみられる	<u>持ち直しの動きが鈍化し、厳しさがうかがわれるものとなっている</u>	持ち直しの動きが鈍化し、厳しさがうかがわれるものとなっている

注) 下線は前月(回)からの変更箇所

今月のポイント

宮城県の最低賃金は10月1日から1,038円に引き上げられます。県内企業の多くは慢性的な人手不足のなか、労働者の処遇改善を図る一環として「防衛的な賃上げ」を強いられている状況にあり、「強制的な賃上げ」は労働需要の減退につながっています。特に非正規雇用の比率が高い業種では最低賃金引上げによる労務コスト上昇の負担が相対的に重いほか、「年収の壁」による被扶養者の雇用（時間）調整の拡大は人手不足に拍車をかけることとなり、他の経営コスト増加と相俟って事業の持続性を脅かすものといえます。



(全国、東北経済の基調判断) <要約>

	月例経済報告（全国）	経済の動き（東北）
景気全体	米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復している (9月29日)	持ち直している (9月24日)
個人消費	持ち直しの動きがみられる(△)	緩やかに回復している
設備投資	緩やかに持ち直している(△)	増加している
住宅投資	建築物省エネ法等改正に伴う駆け込み需要の反動もあり、このところ弱含んでいる	減少している
公共投資	堅調に推移している	持ち直している
生産	横ばいとなっている	持ち直している
雇用	改善の動きがみられる	改善している

注) 下線部は上方修正(△)または下方修正(▽)

(出所:内閣府、日銀仙台支店)

77B I

77B I (暫定値)は、弱めの動きとなっている。

8月の77B I (暫定値)は、前月比0.4ポイント上昇の100.1となった。

採用指標別にみると、建築物着工床面積、有効求人倍率は前月比低下し、宮城県消費動向指数は前月比上昇した。また、7月の鉱工業生産指数は前月比低下した。

一方、移動平均値 (3カ月後方) は、前月比0.2ポイント低下の100.1となった。

宮城県消費動向指数が久しぶりに水準を上げて全体を押し上げたものの、有効求人倍率が緩やかな下降を続けており、指数全体には下方圧力が強まっています。



77B I (季節調整値、2020年=100)

	2025年6月	7月	8月
B I 値	100.6	99.7	100.1
鉱工業生産指数	108.5	101.2	101.2
宮城県消費動向指数	100.2	96.1	102.5
建築物着工床面積	31.9	169.4	59.9
有効求人倍率	94.7	93.1	92.3

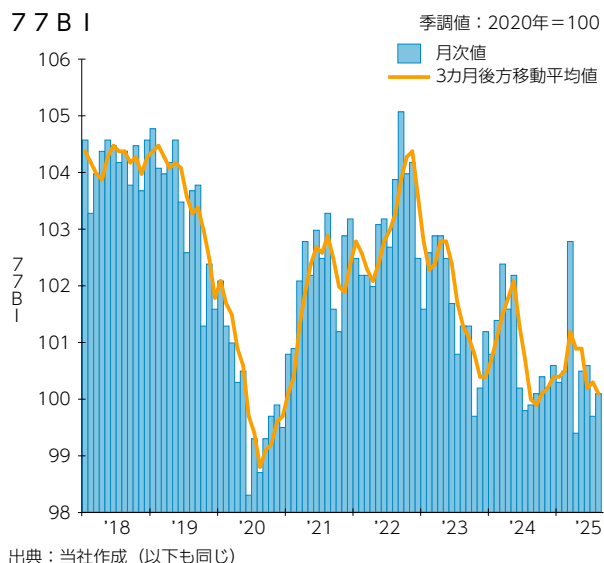
【参考】77P C I (広域圏別景気指数)

(季節調整値、2020年=100、前月比:%ポイント)

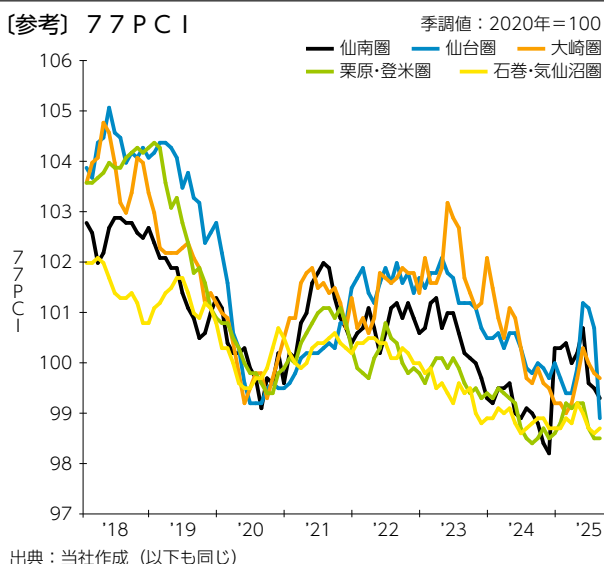
	2025年6月	7月	8月
仙南圏	▲ 1.2	▲ 0.1	▲ 0.2
仙台圏	▲ 0.1	▲ 0.4	▲ 1.8
大崎圏	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.1
栗原・登米圏	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 0.04
石巻・気仙沼圏	▲ 0.3	▲ 0.1	0.05

※77B Iは、2024年8月公表分より基準年を変更(2020年=100)し、すべての指数を遡って改訂しました。今後、指数の妥当性の検証等により再度遡って改訂することがありますので、予めご了承ください。

77B I



【参考】77P C I



生産動向

鉱工業生産指数は、振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる。

7月の鉱工業生産指数は、前月比6.7%低下の101.2となった。業種別にみると、輸送機械工業が前月比マイナスとなったことなどから、3カ月ぶりに前月を下回った。

一方、前年と比較すると、汎用・生産用・業務用機械工業が前年を下回ったことなどから、全体では前年比3.0%の低下となり、2カ月ぶりに前年を下回った。

鉱工業生産指数



鉱工業生産指数

(2020年=100、季節調整済、前年比：%)

	2025年5月	6月	7月
宮城県	105.3	108.5	101.2
(前年比)	▲ 11.1	4.4	▲ 3.0
東北	108.8	107.1	105.5
(前年比)	▲ 7.3	▲ 0.6	▲ 1.8
全国	101.2	103.3	102.1
(前年比)	▲ 2.4	4.4	▲ 0.4

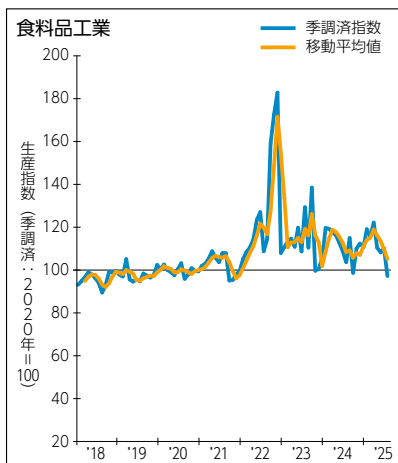
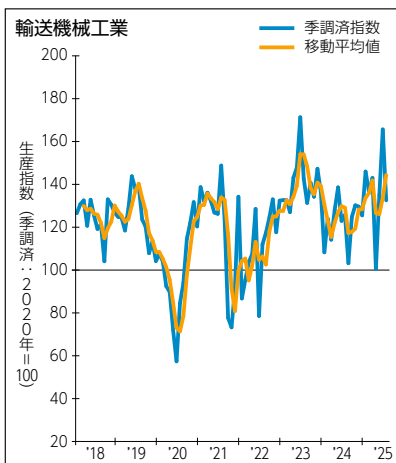
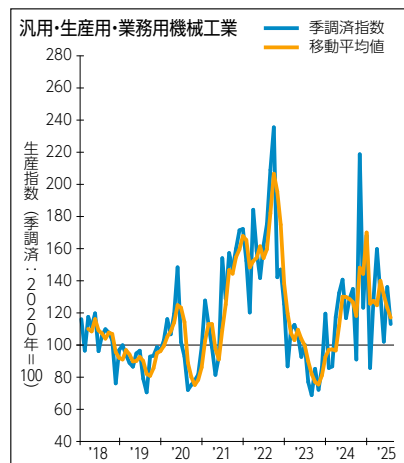
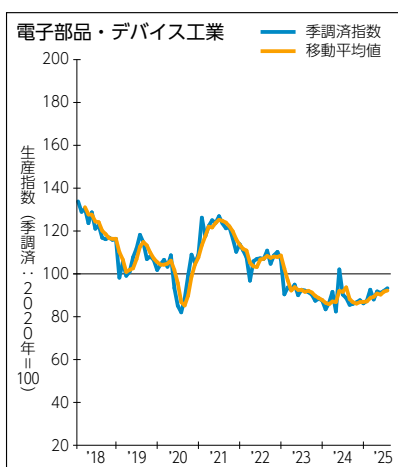
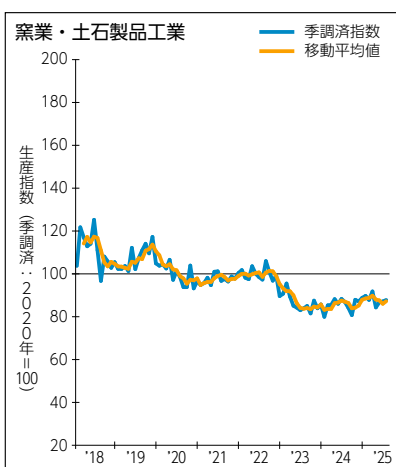
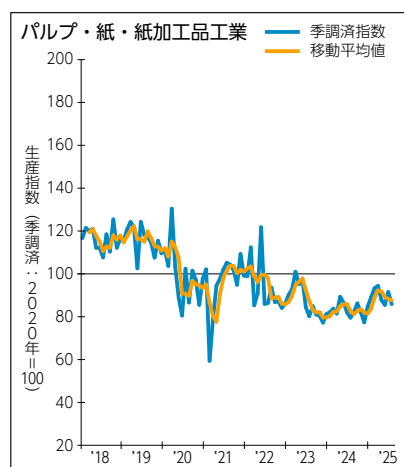
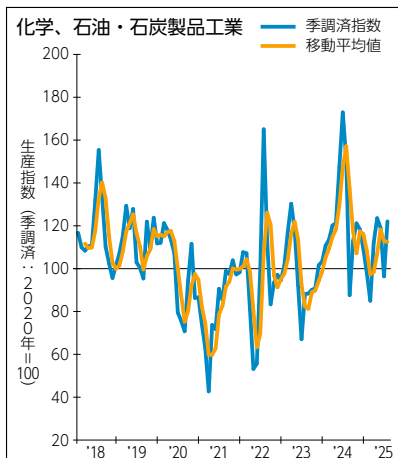
トランプ関税ばかりが注目されますが、輸送機械や汎用・生産用・業務用機械など振れ幅の大きな業種では反動減の面があるほか、沿岸部ではカムチャツカ半島地震の津波警報による操業停止による下押しもあったとみられます。



主要業種別生産動向(宮城県)

(2020年=100、季節調整済、前年比：%)

業 種	2025年5月	6月	7月
化学、石油・石炭製品工業	119.1	96.4	122.1
(前年比)	▲ 19.5	▲ 44.1	▲ 19.3
パルプ・紙・紙加工品工業	85.5	91.5	85.8
(前年比)	0.7	9.7	8.0
窯業・土石製品工業	86.7	87.1	87.8
(前年比)	▲ 1.6	1.1	1.1
電子部品・デバイス工業	91.1	92.1	93.3
(前年比)	▲ 12.4	3.8	5.2
汎用・生産用・業務用機械工業	102.0	136.1	113.0
(前年比)	▲ 30.5	21.5	▲ 12.2
輸送機械工業	135.1	165.8	132.6
(前年比)	▲ 6.4	40.2	5.4
食料品工業	108.3	110.1	97.2
(前年比)	▲ 4.1	1.3	▲ 6.3



建設動向

公共工事請負金額は持ち直しの動きとなっている。
住宅着工は反動などから大幅に減少している。
建築物着工は持続的な勢いを欠く動きとなっている。

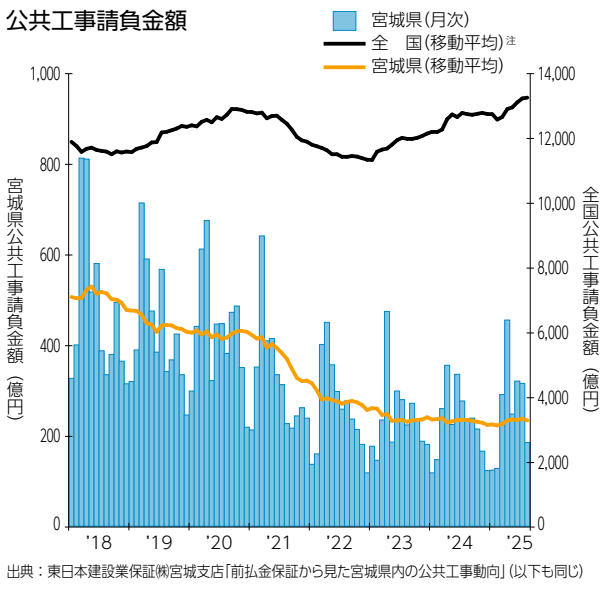
公共工事

8月の公共工事請負金額は、前年同月比20.4%減の185億円となり、2カ月ぶりに前年を下回った。
発注者別にみると、国の機関では、同32.1%減の24億円と前年を下回った。
一方、地方の機関は、県が同31.6%増の68億円、市町村等は同36.0%減の93億円となり、全体で同18.4%減の161億円と前年を下回った。

当月は請負件数（448件）が前年比4.1%減、1件当たり請負額（41百万円）と2025年単月で1月（40百万円）に次いで小さく、請負事業者の収益環境の厳しさを浮き彫りにしています。



公共工事請負金額



出典：東日本建設業保証㈱宮城支店「前払金保証から見た宮城県内の公共工事動向」（以下も同じ）

注）12カ月後方移動平均値、以下のグラフも断りのない限り同じ

公共工事請負金額（発注者別）（前年比、%）

	2025年6月	7月	8月
宮城県	▲ 4.3	14.2	▲ 20.4
国の機関	▲ 35.6	85.7	▲ 32.1
県	2.0	4.6	31.6
市町村等	30.5	▲ 2.3	▲ 36.0
全国	10.8	9.5	2.7

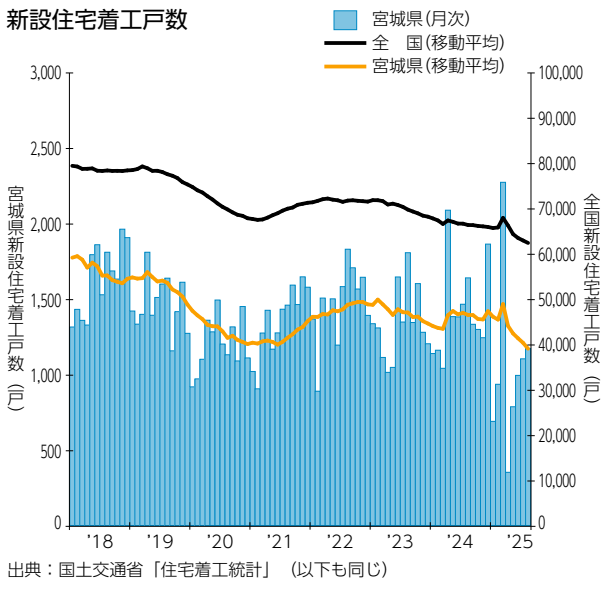
住宅建設

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比28.5%減の1,174戸（全国9.8%減、60,275戸）となり、5カ月連続して前年を下回っている。
利用関係別にみると、持家が同9.8%減（342戸）、貸家が同45.1%減（459戸）、分譲が同13.3%減（371戸）と前年を下回った。

建築基準法改正に伴う反動減が徐々に薄れ持家は300戸台に戻し、分譲マンションも前月に引続き200戸超の着工がありました。ただ、仙台圏のボリュームゾーンである貸家の大幅な減少は続いています。



新設住宅着工戸数



出典：国土交通省「住宅着工統計」（以下も同じ）

新設住宅着工戸数（利用関係別）（前年比、%）

	2025年6月	7月	8月
宮城県	▲ 28.0	▲ 24.7	▲ 28.5
持家	▲ 31.7	▲ 43.2	▲ 9.8
貸家	▲ 23.2	▲ 50.7	▲ 45.1
分譲	▲ 36.6	2.1倍	▲ 13.3
全国	▲ 15.6	▲ 9.7	▲ 9.8

新設住宅着工戸数（市部・郡部別）（前年比、%）

	2025年6月	7月	8月
市部	▲ 28.0	▲ 28.9	▲ 23.8
うち仙台市	▲ 38.6	▲ 29.4	▲ 27.8
うち仙台市以外	0.9	▲ 27.8	▲ 9.4
郡部	▲ 28.1	14.5	▲ 61.4

建築物着工

8月の建築物着工（民間非居住用）は、床面積が前年同月比34.8%減の43千㎡、工事費予定額は同21.0%減の145億円となり、床面積は4カ月ぶりに前年を下回り、工事費予定額は3カ月連続して前年を下回っている。

使途別に床面積をみると、倉庫（2千㎡：前年同月比66.1%減）、事務所（4千㎡：同55.7%減）などが前年を下回った。

当月は仙台市内の医療福祉施設、仙台圏北部の工場など50～80千㎡程度の中規模物件にとどまり、棟数も減少基調で床面積の水準は低調でした。工事費予定額は床面積に比べ減少幅は若干小さく、建築コスト上昇の影響と思われます。

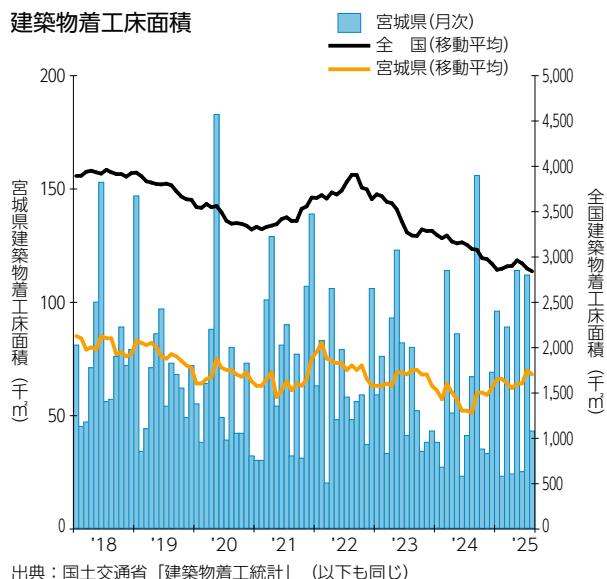


建築物着工床面積(使途別)

(前年比、%)

	2025年6月	7月	8月
宮城県	9.6	2.7倍	▲ 34.8
事務所	▲ 2.8	64.7	▲ 55.7
店舗	3.0倍	33.1	50.0
工場	4.7	31.1	▲ 52.1
倉庫	▲ 29.1	11.2倍	▲ 66.1
その他	16.7	87.5	2.5
全国	▲ 12.4	▲ 23.9	▲ 13.6

建築物着工床面積



出典：国土交通省「建築物着工統計」（以下も同じ）

建築物着工工事費予定額(使途別)

(前年比、%)

	2025年6月	7月	8月
宮城県	▲ 66.3	▲ 18.2	▲ 21.0
事務所	15.0	2.1倍	▲ 56.4
店舗	5.9倍	66.5	40.9
工場	21.4	76.9	▲ 34.7
倉庫	▲ 11.3	13.0倍	▲ 79.3
その他	▲ 82.7	▲ 85.9	31.2
全国	7.6	▲ 17.5	▲ 18.0

消費動向

宮城県消費動向指数、小売業主要業態販売はともに物価高による下押しが強まっている。乗用車新車販売は持ち直しの動きが鈍化している。

消費動向指数

8月の宮城県消費動向指数は、前月比6.4ポイント上昇の102.5となり、2カ月ぶりに上昇した。

消費費目別にみると、「被服・履物」「家具・家事用品」などが上昇した。

一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比2.4ポイント上昇の99.6となった。

猛暑の影響による外出控えなどで「教養娯楽」はやや低調でしたが、その分の巣ごもり需要が「食料」などを押し上げました。低調だった「被服・履物」なども婦人服に動きがみられ、全体の指数水準は久々に高めの水準となりました。

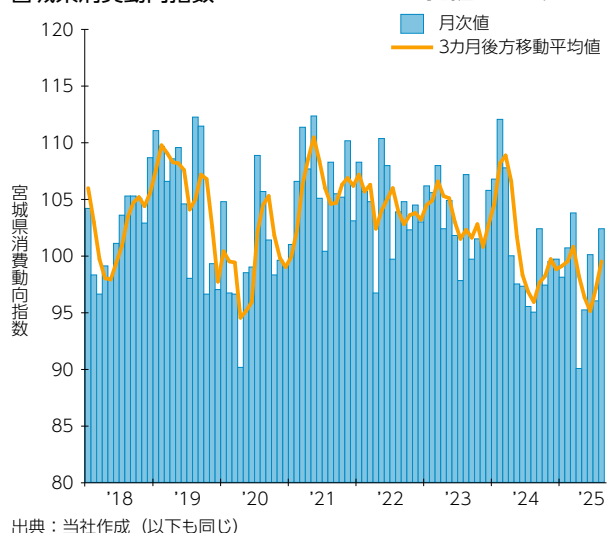


※消費動向指数は、宮城県内の個人消費動向をより的確に把握するため、総務省「家計調査報告」などを使用して、個人消費動向を需要側から捕捉する指標として、当社が独自に作成した指数。

※消費動向指数は、2024年8月公表分より基準年を変更（2020年＝100）し、すべての指数を遡って改訂しました。今後、指数の妥当性の検証等により再度遡って改訂することがありますので、予めご了承ください。

宮城県消費動向指数

季調値：2020年＝100



出典：当社作成（以下も同じ）

宮城県消費動向指数

(季節調整値、2020年＝100)

	2025年6月	7月	8月
消費動向指数	100.2	96.1	102.5
家賃指数	110.3	110.7	111.1
乗用車販売指数	100.0	95.6	106.7
コア消費支出指数	113.1	109.2	114.8

小売業主要業態販売

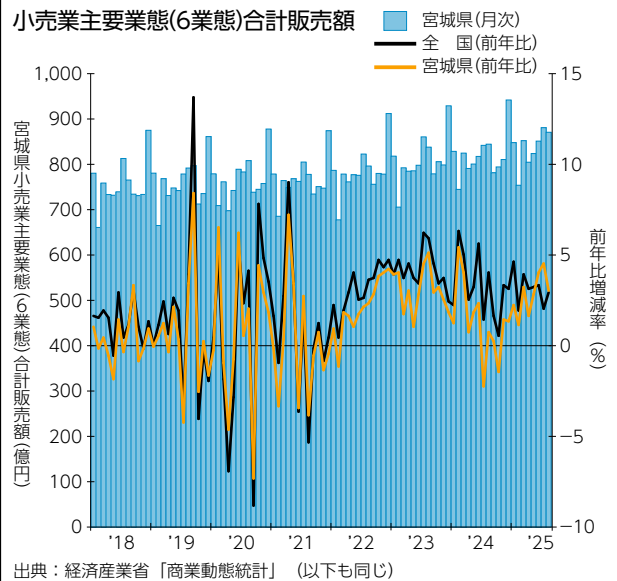
8月の小売業主要業態(6業態)の合計販売額(全店ベース)は、前年同月比3.1%増の875億円(全国3.0%増、4兆6,191億円)となり、10カ月連続して前年を上回っている。

業態別にみると、百貨店・スーパーは同1.0%増の353億円(全国3.3%増)となり、8カ月連続して前年を上回っている。コンビニエンスストアは同4.8%増の226億円(全国3.3%増)となり、10カ月連続して前年を上回っている。家電大型専門店は同1.8%増の62億円(全国5.4%増)となり、4カ月連続して前年を上回っている。ドラッグストアは同7.6%増の174億円(全国3.3%増)となり、53カ月連続して前年を上回っている。ホームセンターは同1.5%減の59億円(全国3.5%減)となり、3カ月ぶりに前年を下回った。

土日祝日が前年より1日多く、猛暑による飲料や避暑商品などの需要増加のほか百貨店では比較的高額な商品が伸びました。ただ、賞与や政策の下支え効果は力強さが欠けたものとなっています。



小売業主要業態(6業態)合計販売額



小売業主要業態販売額 (前年比、%)

	2025年6月	7月	8月
6業態合計(宮城県)	4.1	4.6	3.1
百貨店・スーパー	0.7	2.3	1.0
コンビニエンスストア	4.8	5.0	4.8
家電大型専門店	4.5	2.3	1.8
ドラッグストア	11.0	10.7	7.6
ホームセンター	3.2	3.0	▲ 1.5
6業態合計(全国)	3.4	2.1	3.0

注) 全店ベース

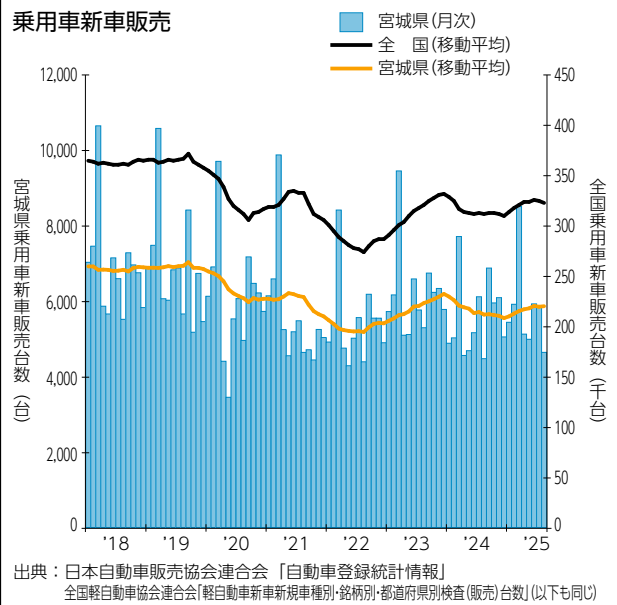
乗用車新車販売

8月の乗用車新車販売台数は、前年同月比3.7%増(全国8.2%減)の4,648台となり、2カ月ぶりに前年を上回った。車種別にみると、普通車は、同3.1%減(全国10.8%減)の1,843台となり、前月に引続き前年を下回っている。小型車は、同0.4%増(全国12.9%減)の1,119台となり、2カ月ぶりに前年を上回った。また、軽乗用車は、同15.1%増(全国1.8%減)の1,686台となり、8カ月連続して前年を上回っている。

販売台数は依然として低調ですが、小型車は全国が大幅に減らす(前年比▲12.9%)なかで人気メーカーの地元工場製造車を中心とした売れ行きが堅調で微増となっています。



乗用車新車販売



乗用車新車販売台数 (前年比、%)

	2025年6月	7月	8月
宮城県	14.8	▲ 4.1	3.7
普通車	5.5	▲ 8.6	▲ 3.1
小型車	28.0	▲ 8.8	0.4
軽乗用車	17.7	6.9	15.1
全国	5.5	▲ 3.8	▲ 8.2

観光動向

7月の延べ宿泊者数は、前年同月比0.3%増の876千人泊となり、4カ月連続して前年を上回っている。

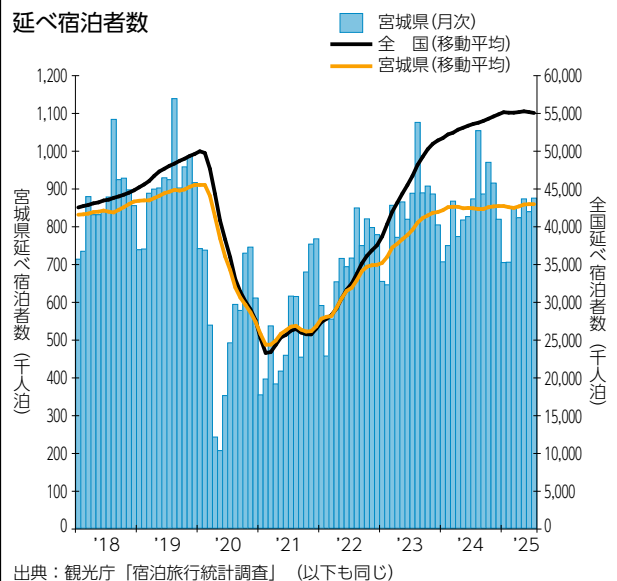
居住地別にみると、県内宿泊客は同8.5%減の192千人泊と2カ月ぶりに前年を下回り、県外宿泊客は同7.7%増の609千人泊と2カ月ぶりに前年を上回った。

また、外国人の延べ宿泊者数は、同12.3%増の66千人泊となり、36カ月連続して前年を上回っている。

当月(7月)は県外客が伸び、コロナ前(2019年7月)を3.0%上回り、インバウンドも引き続き好調ですが、膝元の県内客の足が鈍り、全体では微増にとどまりました。



延べ宿泊者数



延べ宿泊者数(居住地別)

(千人泊)

	2025年5月	6月	7月
宮城県	874	840	876
うち県内客	182	200	192
うち県外客	599	566	609
うち外国人	65	60	66
全国	55,635	49,446	55,747
うち外国人	15,860	14,120	13,979

延べ宿泊者数(居住地別)

(前年比、%)

	2025年5月	6月	7月
宮城県	7.0	1.6	0.3
うち県内客	▲ 10.0	7.0	▲ 8.5
うち県外客	8.6	▲ 0.6	7.7
うち外国人	43.3	20.2	12.3
全国	2.3	▲ 2.4	▲ 2.6
うち外国人	16.7	5.3	▲ 4.2

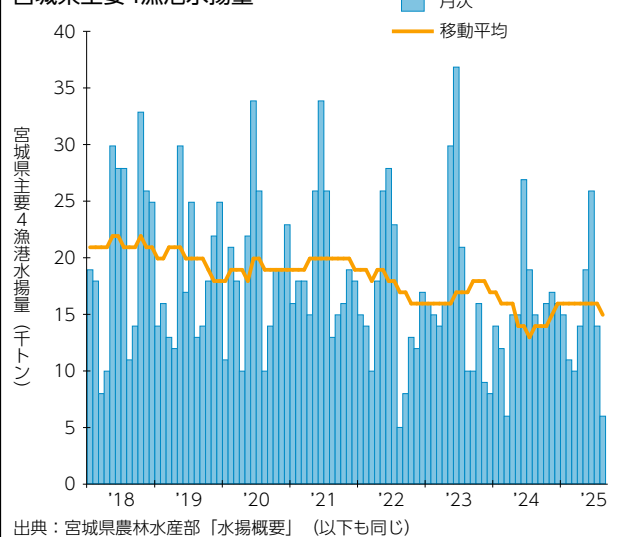
水産動向

8月の主要4漁港(塩釜、石巻、気仙沼、女川)における水揚げは、数量が前年同月比60.3%減の6千トン、金額が同33.2%減の32億円となり、数量は3カ月連続して、金額は前月に引続き前年を下回っている。

魚種別にみると、数量、金額ともカツオなどが減少した。

漁港別にみると、数量、金額とも全ての漁港で前年を下回った。

宮城県主要4漁港水揚げ量



主要漁港水揚げ量

(前年比、%)

	2025年6月	7月	8月
合計	▲ 5.5	▲ 26.9	▲ 60.3
塩釜	45.5	40.6	▲ 47.7
石巻	▲ 10.0	16.6	▲ 37.5
気仙沼	2.4	▲ 63.6	▲ 69.9
女川	▲ 22.8	51.0	▲ 33.7

主要漁港水揚げ金額

(前年比、%)

	2025年6月	7月	8月
合計	4.6	▲ 2.3	▲ 33.2
塩釜	▲ 11.3	21.4	▲ 11.4
石巻	17.2	55.1	▲ 4.6
気仙沼	9.2	▲ 55.9	▲ 48.4
女川	▲ 15.1	2.3倍	▲ 54.6

貿易動向

8月の貿易額（仙台塩釜、石巻、気仙沼の各港および仙台空港における通関実績）は、輸出が前年同月比10.5%増の311億円と4カ月ぶりに前年を上回った。輸入が同14.6%増の1,034億円と9カ月ぶりに前年を上回った。

米国向け輸出は前年同月比11.4%増の90億円、原動機（5億円）は同39.2%減と大きく減らしていますが、「ゴムタイヤ及びチューブ」（22億円）は同16.4%増、「電池」（31億円）は同21.2%増と伸びており、関税引き下げ（15%）による今後の動向が注目されます。



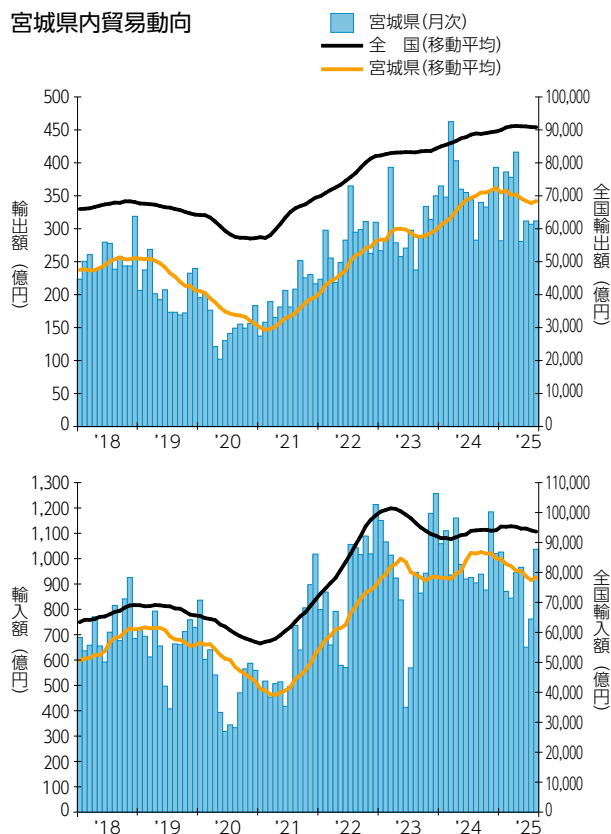
輸出額・輸入額（前年比、%）

		2025年6月	7月	8月
宮城県	輸出	▲ 12.1	▲ 10.6	10.5
	輸入	▲ 29.2	▲ 17.6	14.6
全国	輸出	▲ 0.5	▲ 2.6	▲ 0.1
	輸入	0.3	▲ 7.4	▲ 5.2

各港の輸出額・輸入額（前年比、%）

		2025年6月	7月	8月
仙台塩釜	輸出	▲ 12.0	▲ 10.1	11.7
	輸入	▲ 31.2	▲ 18.1	17.0
石巻	輸出	42.1	▲ 45.6	▲ 0.9
	輸入	▲ 3.2	▲ 13.3	▲ 17.9
気仙沼	輸出	▲ 80.6	19.6	▲ 88.4
	輸入	4.5	2.1倍	67.3
仙台空港	輸出	▲ 41.6	19.1	▲ 2.9
	輸入	10.7倍	▲ 82.6	0.9

宮城県内貿易動向



出典：財務省「財務省貿易統計」（以下も同じ）

物価動向

8月の仙台市消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）は、前年同月比3.4%上昇の114.4となり50カ月連続して前年を上回っている。

費目別にみると、「生鮮食品を除く食料」「住居」などが上昇した。

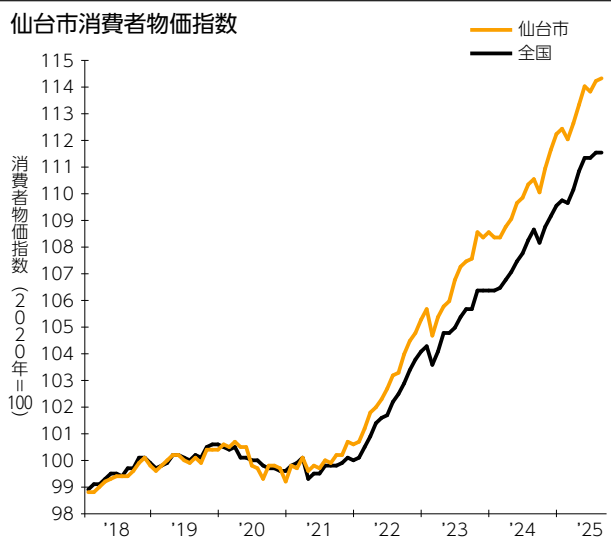
指数（生鮮食品除く総合：114.4）は前月からほぼ横ばいとはいえ過去最高、それも電気・ガスやガソリンへの政府補助で抑えられたものです。生鮮食品や乳卵類・肉類では「猛暑インフレ」もみられ、食料・エネルギーなど生活必需品を襲う物価の高波はまだ続く見通しです。



消費者物価指数（費目別）（前年比、%）

	2025年6月	7月	8月
生鮮食品を除く食料	7.9	8.2	8.0
住居	2.5	2.9	3.2
光熱・水道	3.7	0.0	▲ 3.2
家具・家事用品	3.8	3.7	3.4
被服および履物	1.4	2.7	2.4
保健医療	1.5	1.5	0.7
交通・通信	2.0	2.1	3.4
教育	▲ 8.4	▲ 8.4	▲ 8.4
教養娯楽	2.7	2.9	3.3
諸雑費	1.5	1.7	1.3

仙台市消費者物価指数



注）生鮮食品除く総合
出典：宮城県企画部「仙台市消費者物価指数」（以下も同じ）

消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）（前年比、%）

	2025年6月	7月	8月
仙台市	3.7	3.6	3.4
全国	3.3	3.1	2.7

雇用動向

雇用情勢は弱さがうかがわれるものとなっている。

8月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月に比べ有効求職者数が増加したことなどから、前月比0.01ポイント低下の1.16倍となった。

また、新規求人数を産業別にみると、前年に比べて卸売業・小売業、生活関連サービス業、娯楽業などが減少した。

有効求人倍率（原数値）を職業安定所別にみると、築館（1.28倍）、仙台（1.27倍）などが1倍を上回っている一方、塩釜（0.68倍）、大河原（0.71倍）などは1倍を下回っている。

新規求人数は23か月連続の前年割れ、就職経路が多様化してハローワークの比率が下がっているとはいえ労働需要の弱さは業種を問わずみられ、10月の最低賃金引上げ以降のさらなる減退が懸念されます。



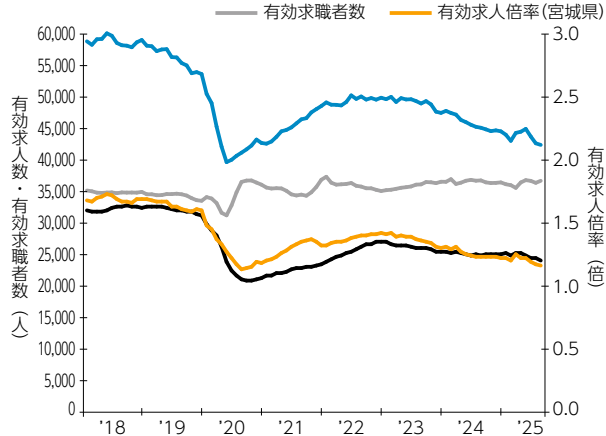
有効求人倍率等

（倍、%）

	2025年6月	7月	8月
有効求人倍率(宮城県)	1.19	1.17	1.16
(全国)	1.22	1.22	1.20
新規求人数(前年比)(宮城県)	▲ 1.4	▲ 6.0	▲ 12.3

注) 有効求人倍率は季節調整値、新規求人数は原数値

雇用動向



出典：宮城労働局「宮城県の一般職業紹介状況」（以下も同じ）

職業安定所別有効求人倍率

（原数値、倍）

	2025年6月	7月	8月
気仙沼	1.07	1.13	1.10
石巻	1.15	1.22	1.21
塩釜	0.65	0.67	0.68
仙台	1.20	1.25	1.27
大和	1.27	1.31	1.20
古川	0.88	0.95	0.98
築館	1.21	1.25	1.28
迫	0.71	0.76	0.78
大河原	0.73	0.63	0.71
白石	1.16	1.04	1.10

倒産動向

8月の企業倒産（負債総額1千万円以上）は、件数では前年同月比50.0%増の15件、負債額では同

0.2%減の24億円となった。

倒産企業を業種別にみると、サービス業他が8件、建設業、小売業が各2件などとなっている。

主因別では、販売不振が12件などとなっている。

地域別では、仙台市が7件、石巻市、遠田郡が各2件などとなっている。

当月は企業倒産15件中14件が資本金10百万円未満と過小資本事業者中心の傾向が続いているほか、粉飾決算や補助金の不正受給など「コンプラ関連」該当も3件発生しました。今後もさまざまな経営コスト、とりわけ労務コストの増加に起因した倒産増加に注意が必要です。

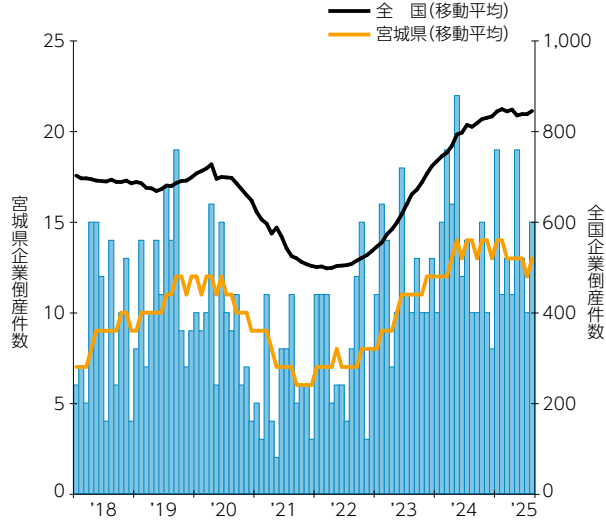


企業倒産件数・負債額

（件、百万円）

	2025年6月	7月	8月
宮城県	13	10	15
負債額	1,120	505	2,394
全国	848	961	805
負債額	105,703	167,035	114,373

宮城県企業倒産件数



出典：(株)東京商工リサーチ「倒産月報(宮城県企業倒産状況)」（以下も同じ）

企業倒産件数・負債額

（前年比、%）

	2025年6月	7月	8月
宮城県	8.3	▲ 28.6	50.0
負債額	▲ 37.2	▲ 75.4	▲ 0.2
全国	3.4	0.8	11.3
負債額	▲ 3.8	▲ 78.6	12.8

人口動向

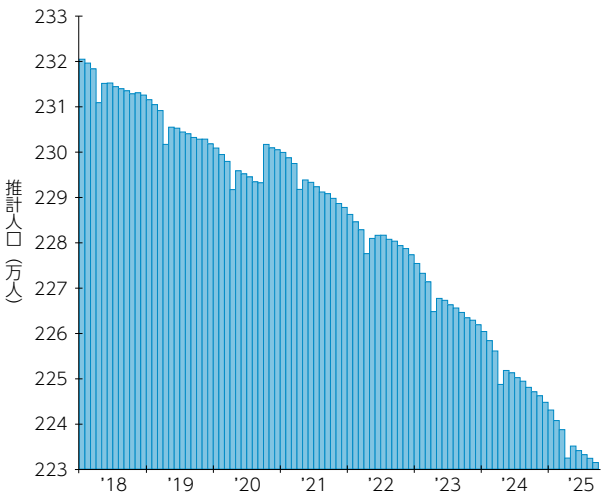
9月1日時点の宮城県の人口（推計人口）は、前年同月比16,674人減の223万1,453人となり、53カ月連続して前年を下回っている。

市町村別にみると、前年に比べて人口が増加したのは、大和町（42人増）、利府町（21人増）などの3市町、減少したのは石巻市（2,232人減）、大崎市（1,794人減）など31市町となっている。

人口動態別にみると、ここ1年間で自然増減は1万7,452人減、社会増減は778人増となった。

また、前月比では、自然増減は1,073人減、社会増減は137人増となり、社会増減を市町村別にみると、仙台市（155人増）、多賀城市（81人増）など17市町村が増加し、登米市（41人減）、柴田町（23人減）など16市町が減少した。

宮城県人口動向



出典：宮城県企画部「宮城県推計人口」（以下も同じ）

宮城県人口 (人)

	2025年7月	8月	9月
総人口	2,233,195	2,232,389	2,231,453
自然増減	▲ 1,131	▲ 1,146	▲ 1,073
社会増減	233	340	137

注）総人口は各月1日時点、自然・社会増減は前月中の増減数

宮城県内市町村の人口動向(推計人口) (人、%)

	2025年9月	前年比		前月比			2025年9月	前年比		前月比	
		増減数	増減率	自然増減数	社会増減数			増減数	増減率	自然増減数	社会増減数
宮城県	2,231,453	▲ 16,674	▲ 0.7	▲ 1,073	137	村田町	9,733	▲ 210	▲ 2.1	▲ 10	8
仙台市	1,094,690	▲ 1,472	▲ 0.1	▲ 300	155	柴田町	36,780	▲ 242	▲ 0.7	▲ 13	▲ 23
石巻市	129,686	▲ 2,232	▲ 1.7	▲ 107	▲ 10	川崎町	7,528	▲ 197	▲ 2.6	▲ 8	2
塩釜市	49,884	▲ 587	▲ 1.2	▲ 34	▲ 16	丸森町	10,638	▲ 278	▲ 2.5	▲ 14	4
気仙沼市	54,914	▲ 1,285	▲ 2.3	▲ 69	9	亘理町	32,159	▲ 393	▲ 1.2	▲ 16	▲ 8
白石市	29,706	▲ 614	▲ 2.0	▲ 24	31	山元町	11,294	▲ 141	▲ 1.2	▲ 16	▲ 1
名取市	79,015	▲ 66	▲ 0.1	▲ 3	28	松島町	12,360	▲ 188	▲ 1.5	▲ 18	▲ 4
角田市	25,690	▲ 593	▲ 2.3	▲ 27	▲ 14	七ヶ浜町	16,980	▲ 309	▲ 1.8	▲ 18	2
多賀城市	61,917	▲ 349	▲ 0.6	▲ 9	81	利府町	35,015	21	0.1	▲ 4	2
岩沼市	42,887	▲ 486	▲ 1.1	▲ 26	▲ 20	大和町	28,396	42	0.1	▲ 5	5
登米市	69,397	▲ 1,397	▲ 2.0	▲ 55	▲ 41	大郷町	7,266	▲ 111	▲ 1.5	▲ 10	11
栗原市	58,069	▲ 1,325	▲ 2.2	▲ 82	▲ 9	大衡村	5,469	0	0.0	▲ 4	10
東松島市	37,044	▲ 454	▲ 1.2	▲ 12	▲ 14	色麻町	6,042	▲ 111	▲ 1.8	▲ 6	0
大崎市	119,524	▲ 1,794	▲ 1.5	▲ 85	▲ 21	加美町	19,924	▲ 456	▲ 2.2	▲ 29	12
富谷市	51,527	19	0.04	1	0	涌谷町	13,830	▲ 271	▲ 1.9	▲ 6	1
蔵王町	10,456	▲ 220	▲ 2.1	▲ 13	▲ 11	美里町	22,380	▲ 327	▲ 1.4	▲ 24	3
七ヶ宿町	1,114	▲ 51	▲ 4.4	▲ 3	▲ 6	女川町	5,934	▲ 101	▲ 1.7	▲ 4	2
大河原町	23,200	▲ 163	▲ 0.7	▲ 7	▲ 15	南三陸町	11,005	▲ 333	▲ 2.9	▲ 13	▲ 16

※「推計人口」とは、国勢調査人口をベースとして、住民基本台帳法に基づき届出等があった出生・死亡、転入・転出の数（日本人のほか外国人も含む）を加減して算出した人口（推計人口は各月1日時点）

自然増減数＝出生者数－死亡者数 社会増減数＝転入者数－転出者数

データで見る宮城県

2025年基準地価

2025年9月17日に宮城県が発表した「令和7年度宮城県地価概要」によると、2025年の宮城県の基準地価（変動率）（図表1）は、商業地が前年比+4.0%、住宅地が同+0.9%となり、ともに13年連続して上昇した。ただ上昇幅は、商業地では前年比▲0.3%ポイント、住宅地では同▲0.5%ポイントとともにやや縮小した。

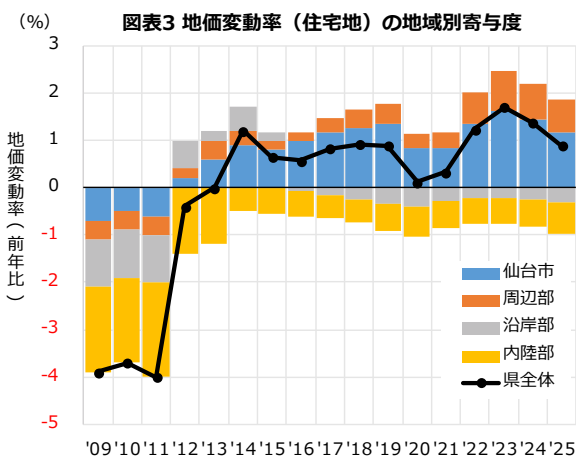
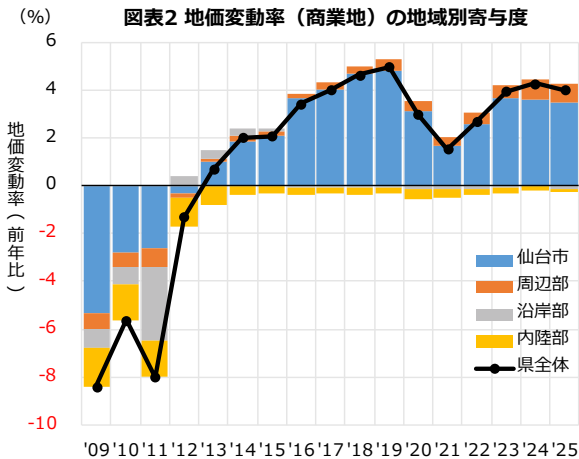
地域別に上昇（下落）幅をみると、商業地は仙台市（▲0.3%ポイント）、仙台市周辺市町村（▲0.2%ポイント）、その他の市町（▲0.1%ポイント）、住宅地は仙台市（▲1.2%ポイント）、仙台市周辺市町村（▲0.8%ポイント）、その他の市町（▲0.3%ポイント）とともに縮小（拡大）している。

図表1 宮城県の基準地価（変動率）の推移（%、指数は1983年=100とした地価指数）

	商業地					住宅地				
	宮城県		仙台市	仙台市周辺市町村	その他の市町	宮城県		仙台市	仙台市周辺市町村	その他の市町
		指数					指数			
2018年	4.7	62.7	9.9	2.4	▲0.9	0.9	84.7	5.7	2.6	▲1.2
2019年	4.9	65.7	10.5	3.1	▲0.9	0.9	85.4	6.0	3.2	▲1.4
2020年	3.0	67.7	6.9	2.8	▲1.5	0.1	85.5	3.7	2.2	▲1.6
2021年	1.6	68.8	3.7	2.5	▲1.3	0.3	85.8	3.6	2.4	▲1.4
2022年	2.7	70.6	5.7	3.5	▲1.0	1.3	86.9	5.9	4.7	▲1.2
2023年	3.9	73.4	7.8	4.4	▲0.8	1.7	88.4	7.1	5.6	▲1.2
2024年	4.3	76.5	7.9	5.5	▲0.5	1.4	89.6	6.3	5.5	▲1.3
2025年	4.0	79.6	7.6	5.3	▲0.6	0.9	90.4	5.1	4.7	▲1.6
ピーク(注)比	▲52.2		▲43.3			▲33.1		▲9.3		

注：宮城県の地価指数（1983年=100）のピーク（1991年）は商業地が166.4、住宅地が135.1
資料：宮城県「令和7年度宮城県地価調査」（以下、特に断りのない限り同じ）

地価変動率の地域別寄与度をみると、商業地（図表2）は、仙台市（寄与度+3.5%）や周辺部（同+0.8%）で県全体の地価上昇を牽引しているものの、ともに縮小傾向にある。仙台市中心商業地域ではオフィス需要が堅調で飲食、小売関連の新店舗進出やホテル進出の動きもみられる一方、コスト全般の増加が重しとなり再開発も含めた開発投資に足踏み感がうかがわれる。住宅地（図表3）は、周辺部（同+0.7%）が最大寄与の仙台市（同+1.2%）に近づいている一方で、沿岸部（同▲0.3%）、内陸部（同▲0.7%）などは下方圧力が強く残っている。震災や高齢化などで人口や世帯数の減少が進む沿岸部、内陸部と仙台市および周辺部との間で二極化が鮮明になっている。



市町村別の変動率(図表4)

をみると、商業地では継続地点のある26市町のうち上昇が10市町、横ばいが5市町、下落が11市町、住宅地では35市町村のうち上昇が15市町村、横ばいが1町、下落が19市町となっている。

商業地では名取市(前年比+9.9%)、住宅地では利府町(同+9.2%)、大和町(同+7.6%)、多賀城市(同+6.8%)が仙台市の上昇幅を上回っている。利府町は商業地で仙台市と同率となっているなど商業地、住宅地とも高い上昇率となっているが、住宅地では名取市(同+4.8%)や岩沼市(同+2.9%)、大衡村(同+0.7%)などで上昇ペースが鈍化している。

地価上昇率の上位地点をみると、商業地(図表5)では最も高い「仙台市宮城野区榴岡1丁目2番1外」(前年比+14.3%)をはじめ、「仙台市宮城野区榴岡3丁目4番7」(同+14.0%)、「仙台市宮城野区榴岡4丁目4番11」(同+12.7%)と西口に比べ割安感があり開発意欲が変わらず強い仙台駅東口地区が上位を占めている。

住宅地(図表6)では、上位10地点のうち6地点が仙台市周辺部となっている。住宅開発が進行中の利府町や多賀城市、工業団地が近く居住環境が良好な大和町などが上位となっているが、建築費の高騰や金利上昇などが今後さらに上昇幅の鈍化に繋がる可能性があり、今後の潮流の変化に留意が必要である。

図表4 市町村別の変動率

(%)

市町村	商業地	順位	住宅地	順位	市町村	商業地	順位	住宅地	順位
仙台市	7.6	2	5.1	4	柴田町	0.0	11	0.0	16
石巻市	▲ 0.7	16	▲ 1.5	26	川崎町	—	—	▲ 2.4	30
塩釜市	0.0	11	0.6	10	丸森町	▲ 1.5	23	▲ 0.3	17
気仙沼市	▲ 3.4	25	▲ 3.6	33	亘理町	0.0	11	0.2	14
白石市	0.0	11	▲ 1.8	28	山元町	—	—	0.1	15
名取市	9.9	1	4.8	5	松島町	▲ 1.1	20	0.5	12
角田市	▲ 0.7	16	▲ 1.2	22	七ヶ浜町	—	—	0.5	12
多賀城市	4.8	6	6.8	3	利府町	7.6	2	9.2	1
岩沼市	4.4	7	2.9	7	大和町	5.0	5	7.6	2
登米市	▲ 1.4	22	▲ 1.8	28	大郷町	—	—	▲ 0.8	20
栗原市	▲ 1.1	20	▲ 1.3	23	大衡村	—	—	0.7	9
東松島市	2.7	8	1.6	8	色麻町	—	—	▲ 4.5	34
大崎市	1.8	9	▲ 1.4	24	加美町	▲ 3.4	25	▲ 4.9	35
富谷市	6.2	4	4.0	6	涌谷町	—	—	▲ 0.8	20
蔵王町	▲ 0.7	16	▲ 3.2	31	美里町	—	—	▲ 0.5	19
七ヶ宿町	—	—	▲ 1.4	24	女川町	0.0	11	▲ 0.3	17
大河原町	1.3	10	0.6	10	南三陸町	▲ 1.0	19	▲ 3.3	32
村田町	▲ 1.9	24	▲ 1.7	27					

注: オレンジ色は仙台市周辺市町村、水色はその他沿岸部市町

図表5 商業地の上昇率順位表

(円/㎡、%)

順位	所在地番(住居表示)	2024年		2025年	
		価格	変動率	価格	変動率
1	仙台市宮城野区榴岡1丁目2番1外(イーストンビル)	2,800,000	16.7	3,200,000	14.3
2	仙台市宮城野区榴岡3丁目4番7(東横イン仙台東口I号館)	855,000	14.0	975,000	14.0
3	仙台市若林区六丁目の目南町8番14(カーテンホーム21ふとんスタジオ仙台店)	172,000	8.9	196,000	14.0
4	仙台市青葉区木町通1丁目210番1(早坂ビル)	520,000	12.8	588,000	13.1
5	仙台市宮城野区榴岡4丁目4番11(電算88ビル)	710,000	12.7	800,000	12.7
6	名取市増田字柳田447番1外(イエローハット名取店)	80,000	10.3	90,000	12.5
7	仙台市青葉区五橋2丁目73番(朝日プラザ五橋)	615,000	11.2	683,000	11.1
8	仙台市青葉区立町20番4外(ピースビル西公園)	595,000	10.2	655,000	10.1
9	利府町神谷沢字新宮ヶ崎6番2外(ファミリーマート利府街道店)	67,800	12.1	74,500	9.9
10	名取市杜せきのした2丁目4番1(ミニストップ名取せきのした店)	132,000	10.0	145,000	9.8

※1 変動率: (当年価格 - 前年価格) × 100 ÷ 前年価格 (小数点第2位を四捨五入)

※2 順位の求め方: 継続地点の変動率を小数点第5位まで算出(小数点第6位を四捨五入)し、その数値をもって順位を決定する。
(小数点第5位までが同一の場合は、市町村コード順に記載)

なお、順位表上の表示は小数点第1位(小数点第2位を四捨五入)とする。

図表6 住宅地の上昇率順位表

(円/㎡、%)

順位	所在地番(住居表示)	2024年		2025年	
		価格	変動率	価格	変動率
1	利府町神谷沢字金沢12番24	66,000	10.9	73,500	11.4
2	大和町吉岡東3丁目10番2	39,800	11.2	44,000	10.6
3	仙台市若林区東八幡丁197番2	300,000	9.9	329,000	9.7
4	多賀城市浮島1丁目1番152	84,500	11.2	92,500	9.5
5	多賀城市東田中1丁目312番	98,000	—	107,000	9.2
6	仙台市泉区泉中央4丁目29番9	234,000	7.8	255,000	9.0
7	利府町青葉台2丁目1番238	67,500	9.8	73,500	8.9
8	仙台市若林区荒井7丁目24番3外	158,000	3.3	172,000	8.9
9	利府町青山3丁目9番6	73,000	9.0	79,200	8.5
10	仙台市宮城野区東仙台1丁目77番2	106,000	8.5	115,000	8.5

＜参考＞ 基準地価の都道府県別変動率

(%)

商 業 地						住 宅 地					
順位	2025年		順位	2024年		順位	2025年		順位	2024年	
1	東京都	11.2	1	東京都	8.4	1	沖縄県	5.7	1	沖縄県	5.8
2	大阪府	7.9	2	大阪府	7.3	2	東京都	5.6	2	東京都	4.6
3	沖縄県	7.1	3	福岡県	6.7	3	千葉県	3.3	3	福岡県	3.8
4	神奈川県	7.0	4	神奈川県	6.2	3	神奈川県	3.3	4	神奈川県	3.2
5	京都府	5.7	5	沖縄県	6.1	5	大阪府	2.7	4	千葉県	3.2
6	福岡県	5.1	6	京都府	5.7	5	福岡県	2.7	6	愛知県	2.3
7	千葉県	4.8	7	千葉県	5.0	7	愛知県	1.6	7	大阪府	2.0
8	宮城県	4.0	8	宮城県	4.3	8	埼玉県	1.5	8	埼玉県	1.6
9	兵庫県	3.4	9	愛知県	3.6	8	兵庫県	1.5	9	宮城県	1.4
10	埼玉県	3.0	10	兵庫県	2.8	10	佐賀県	1.3	10	兵庫県	1.2
11	愛知県	2.7	10	熊本県	2.8	11	茨城県	1.2	11	京都府	1.1
12	熊本県	2.5	12	埼玉県	2.7	11	京都府	1.2	12	熊本県	1.0
13	佐賀県	2.2	13	佐賀県	1.7	11	大分県	1.2	13	大分県	0.8
14	滋賀県	2.1	14	広島県	1.5	14	宮城県	0.9	14	茨城県	0.7
15	石川県	1.9	15	茨城県	1.4	14	熊本県	0.9	14	佐賀県	0.7
16	茨城県	1.8	16	奈良県	1.2	16	石川県	0.6	16	広島県	0.2
16	広島県	1.8	17	滋賀県	1.0	17	広島県	0.4	16	北海道	0.2
18	奈良県	1.3	18	北海道	0.9	18	長野県	0.2	18	宮崎県	0.0
19	岡山県	1.1	18	岡山県	0.9	18	滋賀県	0.2	19	山口県	▲ 0.1
20	福島県	0.7	20	石川県	0.7	18	宮崎県	0.2	20	岩手県	▲ 0.2
20	岐阜県	0.7	21	福島県	0.6	21	長崎県	0.0	20	山形県	▲ 0.2
20	静岡県	0.7	21	岐阜県	0.6	22	静岡県	▲ 0.1	20	滋賀県	▲ 0.2
20	大分県	0.7	23	三重県	0.4	22	山口県	▲ 0.1	20	長崎県	▲ 0.2
24	北海道	0.6	24	富山県	0.3	24	北海道	▲ 0.2	20	長野県	▲ 0.2
24	群馬県	0.6	24	静岡県	0.3	24	岩手県	▲ 0.2	25	岡山県	▲ 0.3
26	富山県	0.5	24	長崎県	0.3	24	山形県	▲ 0.2	25	三重県	▲ 0.3
26	三重県	0.5	27	群馬県	0.2	24	三重県	▲ 0.2	25	静岡県	▲ 0.3
28	長野県	0.4	28	大分県	0.1	24	岡山県	▲ 0.2	25	石川県	▲ 0.3
28	長崎県	0.4	29	長野県	0.0	29	栃木県	▲ 0.3	25	福島県	▲ 0.3
30	山口県	0.1	29	山口県	0.0	29	富山県	▲ 0.3	30	香川県	▲ 0.4
31	秋田県	0.0	31	山形県	▲ 0.2	29	香川県	▲ 0.3	30	青森県	▲ 0.4
31	山梨県	0.0	31	和歌山県	▲ 0.2	32	青森県	▲ 0.4	30	栃木県	▲ 0.4
33	和歌山県	▲ 0.1	31	香川県	▲ 0.2	32	秋田県	▲ 0.4	30	富山県	▲ 0.4
33	香川県	▲ 0.1	34	秋田県	▲ 0.3	32	福島県	▲ 0.4	34	群馬県	▲ 0.5
33	宮崎県	▲ 0.1	34	山梨県	▲ 0.3	32	群馬県	▲ 0.4	34	高知県	▲ 0.5
36	山形県	▲ 0.2	34	宮崎県	▲ 0.3	36	福井県	▲ 0.5	36	秋田県	▲ 0.6
37	栃木県	▲ 0.3	37	栃木県	▲ 0.4	36	高知県	▲ 0.5	36	和歌山県	▲ 0.6
38	福井県	▲ 0.4	37	福井県	▲ 0.4	38	和歌山県	▲ 0.6	38	鳥取県	▲ 0.7
39	青森県	▲ 0.5	39	青森県	▲ 0.6	38	鳥取県	▲ 0.6	38	奈良県	▲ 0.7
39	新潟県	▲ 0.5	39	高知県	▲ 0.6	40	山梨県	▲ 0.7	38	福井県	▲ 0.7
39	鳥取県	▲ 0.5	41	新潟県	▲ 0.7	40	奈良県	▲ 0.7	41	岐阜県	▲ 0.8
42	高知県	▲ 0.6	42	鳥取県	▲ 0.9	42	岐阜県	▲ 0.8	42	山梨県	▲ 0.9
43	鹿児島県	▲ 0.7	42	島根県	▲ 0.9	43	新潟県	▲ 1.0	43	島根県	▲ 1.0
44	愛媛県	▲ 0.8	44	愛媛県	▲ 1.0	43	島根県	▲ 1.0	44	鹿児島県	▲ 1.1
45	岩手県	▲ 0.9	44	鹿児島県	▲ 1.0	43	愛媛県	▲ 1.0	44	新潟県	▲ 1.1
45	島根県	▲ 0.9	46	岩手県	▲ 1.1	46	徳島県	▲ 1.1	44	徳島県	▲ 1.1
47	徳島県	▲ 1.4	47	徳島県	▲ 1.4	46	鹿児島県	▲ 1.1	47	愛媛県	▲ 1.2

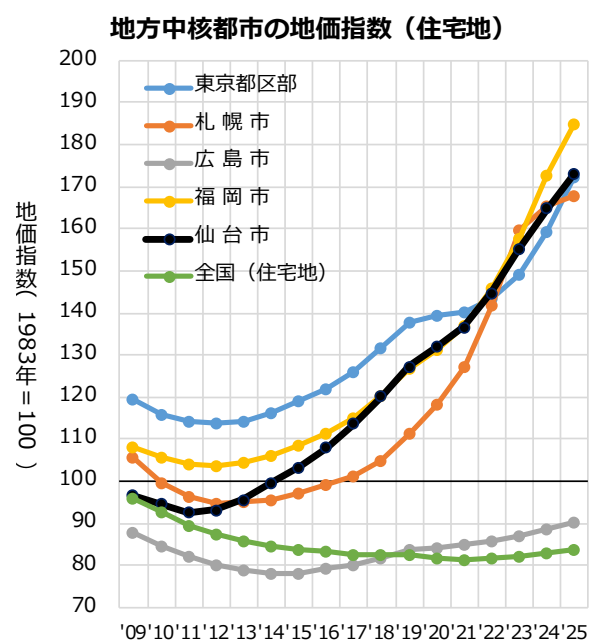
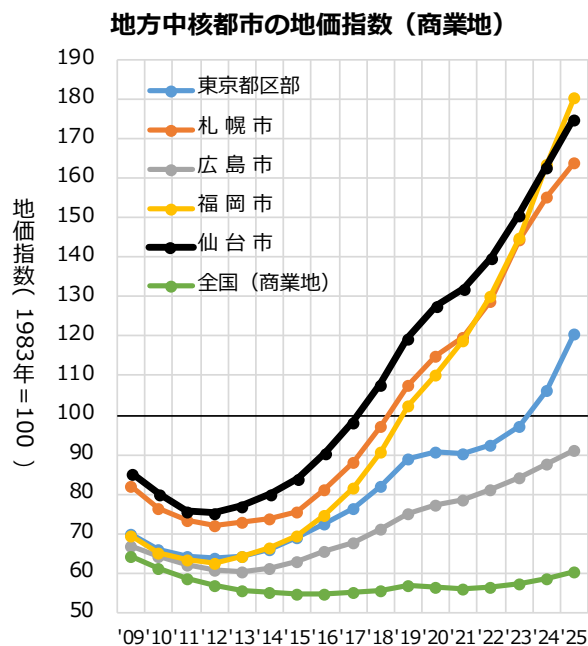
＜参考＞ 政令指定都市・地方中核都市の地価動向

商業地（政令指定都市）（％）			
順位	都市名	2024年	2025年
1	東京都区部	9.7	13.2
2	大阪市	10.6	11.1
3	福岡市	13.2	10.2
4	川崎市	8.4	9.2
5	京都市	8.9	8.7
6	横浜市	7.4	8.1
7	仙台市	7.9	7.6
8	千葉市	6.7	7.5
9	相模原市	5.7	6.4
10	神戸市	5.4	6.3
11	札幌市	7.6	5.5
12	熊本市	4.0	5.1
13	さいたま市	4.5	4.9
14	堺市	3.5	4.3
15	広島市	3.8	4.2
16	名古屋市	5.8	4.1
17	北九州市	5.0	3.6
18	岡山市	2.9	3.1
19	静岡市	1.0	1.7
20	新潟市	1.3	1.4
21	浜松市	0.7	1.0

注.順位は2025年のもの

住宅地（政令指定都市）（％）			
順位	都市名	2024年	2025年
1	東京都区部	6.7	8.3
2	福岡市	9.5	7.2
3	大阪市	4.5	6.1
4	千葉市	4.2	5.4
5	仙台市	6.3	5.1
6	川崎市	4.4	4.4
7	神戸市	3.2	3.5
8	横浜市	3.4	3.4
9	相模原市	3.2	3.3
10	名古屋市	4.3	3.0
11	京都市	2.6	2.9
12	熊本市	2.3	2.8
13	堺市	2.3	2.6
14	さいたま市	2.3	2.2
15	広島市	1.7	1.8
16	岡山市	1.4	1.6
17	札幌市	3.6	1.4
17	北九州市	1.7	1.4
19	静岡市	0.6	0.8
20	新潟市	0.2	0.3
21	浜松市	▲ 0.1	▲ 0.1

注.順位は2025年のもの



主要経済指標

	人口 宮城県 (千人)	世帯数 宮城県 (千世帯)	77BI (2020年 =100)	景気動向 指数(CI) 全 国	景気ウォッチャー調査 現状判断(方向性)DI 全 国 東 北		鉱 工 業 生 産 指 数 (2020年=100、季節調整値)								
							宮城県	東 北	全 国	前期(月)比(%)			前年比(%)		
										宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国
2023年	2,216	1,026	101.6										- 8.6	- 4.2	- 1.3
2024年	2,196	1,031	100.8										0.3	2.2	- 2.6
2022年度	2,223	1,021	103.2										4.5	1.5	- 0.3
2023年度	2,205	1,027	101.3										- 9.7	- 5.4	- 1.9
2024年度	2,185	1,032	100.7										2.7	3.8	- 1.4
'24年 4～6月	2,204	1,032	101.3				110.1	111.8	101.1	7.5	6.4	2.1	3.8	4.3	- 3.3
7～9月	2,201	1,032	99.9				100.8	103.4	101.4	- 8.4	- 7.5	0.3	- 3.8	1.4	- 1.8
10～12月	2,196	1,031	100.4				105.2	108.5	101.8	4.4	4.9	0.4	7.1	6.6	- 1.5
'25年 1～3月	2,185	1,032	101.2				108.3	108.1	101.5	2.9	- 0.4	- 0.3	3.6	2.9	1.0
4～6月	2,185	1,036	100.2				105.6	107.4	101.9	- 2.5	- 0.6	0.4	- 4.1	- 3.9	0.9
2024年 8月	2,202	1,032	99.9	114.1	48.9	45.0	102.1	101.4	100.5	- 2.2	- 5.7	- 2.0	0.5	- 1.7	- 4.9
9月	2,201	1,032	100.1	114.4	48.0	44.9	96.0	101.4	101.2	- 6.0	0.0	0.7	- 13.3	- 1.5	- 3.2
10月	2,199	1,032	100.4	115.9	47.0	43.9	107.2	112.6	103.0	11.7	11.0	1.8	15.2	11.5	0.8
11月	2,197	1,032	100.2	115.3	48.6	45.5	102.7	106.3	101.3	- 4.2	- 5.6	- 1.7	3.0	5.0	- 3.3
12月	2,196	1,031	100.6	116.4	49.0	45.1	105.7	106.6	101.0	2.9	0.3	- 0.3	4.1	3.4	- 2.2
2025年 1月	2,193	1,031	100.3	116.4	48.6	47.2	103.2	106.0	99.9	- 2.4	- 0.6	- 1.1	3.3	5.4	2.2
2月	2,191	1,030	100.5	117.1	45.6	43.8	107.3	104.6	102.2	4.0	- 1.3	2.3	- 1.4	- 2.1	0.1
3月	2,185	1,032	102.8	115.9	45.1	44.7	114.3	113.8	102.4	6.5	8.8	0.2	8.3	5.1	1.0
4月	2,187	1,036	99.4	115.8	42.6	41.4	102.9	106.4	101.3	- 10.0	- 6.5	- 1.1	- 4.8	- 3.7	0.5
5月	2,186	1,036	100.5	115.6	44.4	43.3	105.3	108.8	101.2	2.3	2.3	- 0.1	- 11.1	- 7.3	- 2.4
6月	2,185	1,036	100.6	115.9	45.0	43.7	108.5	107.1	103.3	3.0	- 1.6	2.1	4.4	- 0.6	4.4
7月	2,184	1,036	99.7	114.1	45.2	48.0	101.2	105.5	102.1	- 6.7	- 1.5	- 1.2	- 3.0	- 1.8	- 0.4
8月	2,183	1,036	100.1	113.4	46.7	47.6			100.9			- 1.2			- 1.3
資料出所	宮 城 県		当 社	内 閣 府			経 済 産 業 省 ・ 東 北 経 済 産 業 局 ・ 宮 城 県								

注) ①人口・世帯数の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。 ②77BIは季節調整値。
③景気動向指数は一致指数、2020年＝100。 ④景気ウォッチャー調査は季節調整値。

	新 設 住 宅 着 工 戸 数 (戸)														
	宮城県	東 北	全 国	前年比 (%)											
				総戸数			持 家			貸 家			分 譲		
	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国	宮城県	東 北	全 国
2023年	16,079	43,969	819,623	- 8.7	- 7.6	- 4.6	- 12.4	- 11.6	- 11.4	2.4	5.1	- 0.3	- 23.3	- 19.1	- 3.6
2024年	17,069	42,374	792,195	6.2	- 3.6	- 3.3	- 0.3	- 5.2	- 2.8	9.1	- 0.7	- 0.5	5.2	- 8.3	- 8.5
2022年度	17,599	46,601	860,828	4.5	- 3.8	- 0.6	- 13.1	- 13.4	- 11.8	14.1	7.4	5.0	8.8	0.5	4.5
2023年度	15,661	42,949	800,226	- 11.0	- 7.8	- 7.0	- 13.9	- 12.3	- 11.5	6.0	8.0	- 2.0	- 36.2	- 24.2	- 9.4
2024年度	17,627	43,606	816,388	12.6	1.5	2.0	8.0	0.3	1.6	9.5	1.6	4.9	24.6	1.5	- 2.3
'24年 4～6月	4,862	12,067	208,792	30.9	4.3	0.5	3.8	- 4.7	- 6.0	7.8	4.5	2.9	131.2	23.4	2.2
7～9月	4,446	11,528	203,398	- 1.4	- 9.2	- 2.0	- 9.2	- 10.3	- 3.9	3.9	- 7.8	2.5	- 6.9	- 14.7	- 8.1
10～12月	4,414	10,507	197,679	7.8	0.8	- 2.4	20.8	5.7	8.3	7.7	- 2.7	- 3.6	- 6.8	- 3.6	- 10.5
'25年 1～3月	3,905	9,504	206,519	16.7	14.9	13.3	25.5	18.1	10.5	20.3	19.0	19.2	- 5.5	- 3.6	7.6
4～6月	2,137	6,871	155,381	- 56.0	- 43.1	- 25.6	- 39.9	- 38.8	- 23.4	- 48.3	- 38.3	- 24.3	- 76.1	- 61.0	- 31.0
2024年 8月	1,643	3,887	66,823	- 9.2	- 14.1	- 5.1	- 13.5	- 14.0	- 6.6	- 12.3	- 15.5	- 1.4	2.1	- 19.6	- 12.0
9月	1,335	3,471	68,554	- 0.9	- 14.4	- 0.6	- 5.8	- 7.3	- 0.9	- 5.4	- 26.4	4.4	13.6	8.1	- 7.0
10月	1,301	3,286	69,670	- 18.9	- 13.8	- 2.9	3.8	- 1.4	9.0	- 11.9	- 21.9	- 6.7	- 49.8	- 19.5	- 9.3
11月	1,246	3,312	65,052	- 2.8	- 6.5	- 1.8	19.4	4.7	11.1	- 9.5	- 7.7	- 5.5	- 9.3	- 29.8	- 7.3
12月	1,867	3,909	62,957	54.8	27.3	- 2.5	39.1	14.6	4.6	50.0	28.2	2.1	86.1	54.8	- 14.7
2025年 1月	691	1,971	56,134	- 39.4	- 20.3	- 4.6	- 10.4	- 6.3	- 8.6	- 43.3	- 25.8	- 1.2	- 55.2	- 41.1	- 6.0
2月	937	2,437	60,583	- 19.4	- 9.8	2.4	2.9	0.2	- 0.2	- 31.7	- 17.5	3.2	4.9	- 14.5	5.1
3月	2,277	5,096	89,802	118.3	64.5	39.6	78.9	52.3	37.9	152.2	83.8	51.2	65.8	43.9	23.4
4月	353	2,069	56,188	- 83.1	- 57.8	- 26.6	- 64.7	- 39.3	- 23.7	- 79.3	- 55.2	- 27.9	- 90.6	- 79.6	- 29.7
5月	788	2,032	43,237	- 43.1	- 40.9	- 34.4	- 22.2	- 48.2	- 30.9	- 46.9	- 35.6	- 30.5	- 53.0	- 43.9	- 43.8
6月	996	2,770	55,956	- 28.0	- 25.7	- 15.6	- 31.7	- 30.5	- 16.4	- 23.2	- 22.5	- 14.0	- 36.6	- 21.0	- 17.9
7月	1,106	2,953	61,409	- 24.7	- 29.2	- 9.7	- 43.2	- 29.1	- 11.1	- 50.7	- 45.1	- 13.1	112.7	39.5	- 1.7
8月	1,174	3,046	60,275	- 28.5	- 21.6	- 9.8	- 9.8	- 15.8	- 10.6	- 45.1	- 33.1	- 8.1	- 13.3	- 5.7	- 8.2
資料出所	国 土 交 通 省														

注) 新設住宅着工戸数の四半期の数値は当社集計。

	公 共 工 事 請 負 金 額 (億円)						建築物着工床面積 (千㎡)				建築物着工工事費予定額 (億円)			
	宮城県	東 北	全 国	前年比 (%)			宮城県	全 国	前年比 (%)		宮城県	全 国	前年比 (%)	
				宮城県	東 北	全 国			宮城県	全 国			宮城県	全 国
2023年	2,896	13,923	145,879	- 6.3	- 1.7	7.1	755	39,463	- 0.9	- 9.6	2,020	107,032	16.4	5.3
2024年	2,692	13,528	153,153	- 7.1	- 2.8	5.0	739	35,088	- 2.1	- 11.1	2,087	110,317	3.3	3.1
2022年度	2,949	14,685	139,937	- 12.3	- 1.8	- 0.4	764	43,296	- 15.6	- 1.0	1,778	103,672	- 2.8	8.1
2023年度	2,863	13,685	147,405	- 2.9	- 6.8	5.3	766	38,832	0.2	- 10.3	2,024	112,359	13.8	8.4
2024年度	2,710	13,533	152,054	- 5.3	- 1.1	3.2	768	34,744	0.2	- 10.5	2,485	112,099	22.8	- 0.2
'24年 4～6月	917	5,386	57,423	- 4.4	- 0.5	8.8	160	9,271	- 46.3	- 8.8	551	28,312	- 41.0	10.6
7～9月	748	3,741	38,765	- 3.7	0.9	2.2	263	8,712	52.2	- 10.2	812	28,054	91.4	1.8
10～12月	503	1,995	26,072	- 16.6	- 7.6	1.2	137	8,390	18.1	- 18.1	355	26,103	19.5	- 16.7
'25年 1～3月	543	2,411	29,795	3.5	0.2	- 3.6	208	8,383	15.9	- 3.8	767	29,657	107.9	6.5
4～6月	1,025	6,069	62,850	11.8	12.7	9.5	163	9,662	1.6	4.2	894	37,752	62.1	33.3
2024年 8月	232	1,157	10,706	3.5	7.7	- 3.9	67	2,712	- 17.1	- 17.3	184	10,640	- 2.4	35.1
9月	239	1,084	12,752	- 12.2	- 1.1	- 1.9	156	3,134	202.3	- 2.9	343	8,858	144.6	- 12.9
10月	215	1,037	11,288	- 8.2	8.3	3.2	35	3,008	2.2	- 26.8	79	10,328	- 13.5	- 9.1
11月	166	490	7,999	- 11.7	- 16.5	4.6	33	2,817	- 14.6	- 4.7	73	8,645	- 23.9	0.9
12月	123	469	6,785	- 32.5	- 23.9	- 5.7	69	2,566	59.4	- 19.4	203	7,129	84.3	- 37.5
2025年 1月	124	488	5,662	5.4	4.0	- 1.3	96	2,247	154.4	- 26.1	387	7,146	323.5	- 28.9
2月	128	556	6,914	- 13.3	9.1	- 22.5	23	2,943	- 15.2	5.4	52	9,246	- 5.8	14.9
3月	291	1,368	17,220	12.1	- 4.2	6.0	89	3,193	- 22.2	10.8	328	13,265	47.4	36.0
4月	456	2,594	27,254	28.1	9.9	12.0	24	3,615	- 54.0	1.6	63	17,112	- 51.0	34.8
5月	248	1,611	16,541	10.1	23.6	4.0	114	3,346	32.9	27.2	750	11,605	307.3	60.6
6月	321	1,864	19,055	- 4.3	8.3	10.8	25	2,701	9.6	- 12.4	80	9,035	- 66.3	7.6
7月	316	1,555	16,765	14.2	3.7	9.5	112	2,181	174.5	- 23.9	233	7,059	- 18.2	- 17.5
8月	185	992	10,996	- 20.4	- 14.3	2.7	43	2,344	- 34.8	- 13.6	145	8,728	- 21.0	- 18.0
資料出所	東日本建設業保証(株)宮城支店 北海道、東日本、西日本の三保証株式会社						国 土 交 通 省							

注) ①公共工事請負金額の暦年・四半期の数値は当社集計。

②建築物着工床面積および建築物着工工事費予定額は民間非住宅の数値で、当社集計。

	消費活動 指 数	宮 城 県 消費動向 指 数	百貨店・スーパー (販売額：右同)				コンビニエンスストア		家電大型専門店		ドラッグストア		ホームセンター	
			宮城県 (億円)	全 国 (億円)	前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)	
					宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国
2023年		103.6	4,131	216,049	3.0	4.6	2.9	4.4	0.1	- 1.1	8.2	8.2	- 3.3	- 0.03
2024年		101.0	4,165	223,812	0.8	3.6	- 0.7	1.2	- 0.1	2.1	7.0	6.9	- 1.3	1.7
2022年度		104.5	4,039	208,912	1.6	4.5	3.6	4.6	0.4	- 0.2	8.2	5.8	- 1.1	- 0.9
2023年度		104.2	4,173	218,968	3.3	4.8	2.1	3.6	1.0	- 0.8	8.5	8.9	- 3.5	0.3
2024年度		99.0	4,170	225,543	- 0.1	3.0	- 0.2	1.4	0.8	3.5	5.9	6.1	- 0.1	1.6
'24年 4～6月	96.6	98.4	1,002	54,362	0.5	4.6	- 0.6	1.0	4.3	4.9	7.5	6.8	0.5	2.1
7～9月	97.7	97.7	1,018	55,016	- 0.5	2.5	- 2.7	0.7	- 3.9	1.8	5.2	5.2	- 1.5	2.7
10～12月	97.1	98.9	1,114	60,351	- 0.7	1.9	0.1	1.0	- 2.9	2.2	6.4	6.7	- 1.6	1.0
'25年 1～3月	97.8	100.9	1,037	55,814	0.5	3.2	2.6	2.9	5.7	5.3	4.6	5.8	2.4	0.6
4～6月	97.9	95.2	1,013	55,341	1.1	1.8	3.6	4.2	2.2	3.8	8.3	6.6	- 1.9	0.8
2024年 8月	97.7	95.1	350	18,664	1.6	4.5	- 3.2	0.7	- 1.6	3.6	5.4	7.4	1.8	7.9
9月	97.6	102.5	322	17,394	0.2	1.8	- 2.4	0.6	- 1.4	0.2	4.9	3.8	0.5	2.2
10月	97.2	97.5	336	17,895	- 2.5	- 0.6	- 0.6	2.0	- 8.6	- 2.4	4.3	4.3	- 5.5	- 3.3
11月	97.1	99.6	350	18,976	1.3	3.3	0.3	1.9	- 1.5	3.3	5.3	6.2	0.2	2.8
12月	97.1	99.8	428	23,480	- 0.8	2.8	0.6	- 0.9	0.4	4.8	9.6	9.3	0.3	3.2
2025年 1月	97.1	98.2	359	19,159	0.5	4.9	3.1	4.1	8.0	5.0	2.9	6.3	1.3	0.6
2月	98.4	100.8	322	17,306	0.8	1.9	0.3	0.3	4.9	5.6	2.3	3.4	0.3	0.3
3月	97.8	103.9	355	19,350	0.3	2.8	4.2	4.1	3.6	5.3	8.6	7.6	5.1	0.9
4月	98.1	90.1	333	18,025	1.2	2.7	2.8	3.4	- 1.4	1.1	5.4	6.7	- 5.0	- 0.5
5月	97.4	95.3	337	18,495	1.4	1.8	3.3	4.2	3.1	4.7	8.3	6.5	- 3.5	0.6
6月	98.1	100.2	343	18,821	0.7	1.0	4.8	5.1	4.5	5.6	11.0	6.5	3.2	2.3
7月	97.5	96.1	354	19,259	2.3	1.6	5.0	3.6	2.3	- 4.8	10.7	5.7	3.0	1.0
8月	97.2	102.5	353	19,277	1.0	3.3	4.8	3.3	1.8	5.4	7.6	3.3	- 1.5	- 3.5
資料出所	日本銀行 当 社		経 済 産 業 省											

注) ①消費活動指数は2015＝100、宮城県消費動向指数は2020＝100とした季節調整値。

②百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの前年比は全店ベース。

	乗 用 車 新 車 販 売 台 数						延べ宿泊者数 (千人泊)				外国人延べ宿泊者数 (千人泊)			
	宮城県 (台)	東 北 (台)	全 国 (千台)	前年比 (%)			宮城県	全 国	前年比 (%)		宮城県	全 国	前年比 (%)	
				宮城県	東 北	全 国			宮城県	全 国			宮城県	全 国
2023年	74,387	287,733	3,988	14.4	15.1	15.8	10,072	617,475	20.1	37.1	526	117,751	701.3	613.5
2024年	66,682	259,246	3,721	- 10.4	- 9.9	- 6.7	10,266	659,065	1.9	6.7	777	164,463	47.7	39.7
2022年度	67,620	262,607	3,609	6.7	6.4	4.2	8,938	503,999	32.4	48.5	133	36,262	216.5	783.8
2023年度	70,665	270,964	3,802	4.5	3.2	5.4	10,239	629,728	14.6	24.9	653	133,214	391.3	267.4
2024年度	68,924	268,738	3,856	- 2.5	- 0.8	1.4	10,202	661,607	- 0.4	5.1	841	172,241	28.7	29.3
'24年 4～6月	14,429	58,742	831	- 14.2	- 10.0	- 6.9	2,418	157,096	- 1.6	7.7	165	41,366	16.9	45.3
7～9月	17,490	68,861	976	- 1.9	- 0.3	1.2	2,816	178,574	- 1.4	4.4	178	40,340	32.3	27.1
10～12月	17,118	64,659	947	- 6.8	- 7.2	- 3.2	2,707	173,618	4.1	6.4	235	46,810	31.5	26.3
'25年 1～3月	19,887	76,476	1,102	12.7	14.2	14.0	2,262	152,319	- 2.7	1.7	263	43,725	32.3	21.6
4～6月	16,062	62,055	885	11.3	5.6	6.5	2,539	158,126	5.0	0.7	226	47,267	36.6	14.3
2024年 8月	4,481	18,265	271	- 15.5	- 9.4	- 3.2	1,055	66,263	- 2.1	3.0	64	13,342	30.8	25.9
9月	6,885	26,518	366	2.0	1.2	0.8	887	55,085	- 0.4	5.6	55	12,411	34.0	23.1
10月	5,960	23,320	337	- 4.5	- 4.4	1.0	971	59,579	7.0	6.2	81	15,885	19.3	27.1
11月	6,100	23,150	330	- 3.8	- 6.5	- 3.9	916	58,122	3.2	6.7	78	15,092	36.3	25.4
12月	5,058	18,189	280	- 12.6	- 11.5	- 7.0	820	55,917	1.9	6.5	77	15,833	41.7	26.2
2025年 1月	5,446	20,566	328	11.4	13.2	15.0	705	48,878	- 0.4	7.4	96	15,149	56.8	35.2
2月	5,924	22,825	354	17.7	20.3	18.9	706	47,934	- 5.8	- 1.6	99	13,760	32.3	16.6
3月	8,517	33,085	420	10.3	10.9	9.5	851	55,507	- 1.9	- 0.1	68	14,815	8.5	14.5
4月	5,132	20,192	287	12.4	9.5	11.0	824	53,045	6.5	1.9	101	17,288	44.1	20.4
5月	4,995	19,102	269	6.4	2.2	3.1	874	55,635	7.0	2.3	65	15,860	43.3	16.7
6月	5,935	22,761	329	14.8	5.3	5.5	840	49,446	1.6	- 2.4	60	14,120	20.2	5.3
7月	5,874	22,834	326	- 4.1	- 5.2	- 3.8	876	55,747	0.3	- 2.6	66	13,979	12.3	- 4.2
8月	4,648	16,998	249	3.7	- 6.9	- 8.2								
資料出所	日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会						観 光 庁							

注) ①乗用車新車販売台数は普通乗用車、小型乗用車および軽乗用車の合計値。
②延べ宿泊者数は全宿泊施設の数値。

	完 全 失 業 者		新 規 求 人 倍 率			有 効 求 人 倍 率			企 業 物 価 指 数		消 費 者 物 価 指 数 (2020年=100)			
	失業者数 (万人)	失業率 (%)	宮城県 (倍)	東 北 (倍)	全 国 (倍)	宮城県 (倍)	東 北 (倍)	全 国 (倍)	2020年 = 100	前年比 (%)	仙台市	全 国	前年比 (%)	
													仙台市	全 国
2023年	178	2.6	2.15	2.00	2.29	1.37	1.33	1.31	119.9	4.4	106.9	105.2	3.7	3.1
2024年	176	2.5	2.01	1.91	2.25	1.25	1.24	1.25	122.8	2.4	110.0	107.9	3.0	2.5
2022年度	178	2.6	2.23	2.12	2.31	1.40	1.39	1.31	117.2	9.5	104.0	103.0	3.6	3.0
2023年度	178	2.6	2.11	1.97	2.28	1.34	1.30	1.29	120.0	2.5	107.7	105.9	3.5	2.8
2024年度	175	2.5	1.99	1.92	2.26	1.23	1.23	1.25	124.1	3.3	111.0	108.7	3.1	2.7
'24年 4～6月	179	2.6	1.97	1.88	2.22	1.25	1.24	1.25	122.5	2.2	109.6	107.5	3.2	2.5
7～9月	175	2.5	2.00	1.92	2.25	1.23	1.23	1.25	123.5	3.1	110.4	108.4	2.7	2.7
10～12月	172	2.5	1.97	1.90	2.26	1.23	1.22	1.25	124.6	3.9	111.7	109.2	2.9	2.6
'25年 1～3月	172	2.5	2.02	1.97	2.31	1.22	1.23	1.25	125.8	4.2	112.4	109.9	3.6	3.1
4～6月	173	2.5	1.97	1.90	2.19	1.21	1.22	1.24	126.5	3.3	113.8	111.2	3.9	3.5
2024年 8月	172	2.5	1.99	1.96	2.30	1.23	1.23	1.24	123.2	2.7	110.6	108.7	2.9	2.8
9月	170	2.4	2.03	1.87	2.20	1.23	1.23	1.25	123.6	3.2	110.1	108.2	2.3	2.4
10月	172	2.5	1.93	1.90	2.25	1.23	1.22	1.25	124.2	3.8	111.0	108.8	2.2	2.3
11月	173	2.5	1.91	1.90	2.25	1.23	1.22	1.25	124.6	3.9	111.7	109.2	3.0	2.7
12月	172	2.5	2.06	1.90	2.27	1.22	1.21	1.25	125.1	4.1	112.3	109.6	3.5	3.0
2025年 1月	174	2.5	1.98	2.01	2.32	1.22	1.23	1.26	125.5	4.2	112.5	109.8	3.8	3.2
2月	168	2.4	2.05	1.97	2.30	1.20	1.21	1.24	125.8	4.3	112.1	109.7	3.4	3.0
3月	173	2.5	2.04	1.94	2.32	1.25	1.24	1.26	126.2	4.3	112.7	110.2	3.5	3.2
4月	176	2.5	2.00	1.94	2.24	1.22	1.23	1.26	126.6	3.9	113.4	110.9	3.9	3.5
5月	172	2.5	1.90	1.85	2.14	1.22	1.22	1.24	126.5	3.1	114.1	111.4	4.0	3.7
6月	172	2.5	2.02	1.92	2.18	1.19	1.21	1.22	126.3	2.7	113.9	111.4	3.7	3.3
7月	164	2.3	1.94	1.93	2.17	1.17	1.20	1.22	126.7	2.5	114.3	111.6	3.6	3.1
8月	179	2.6	1.82	1.84	2.15	1.16	1.18	1.20	126.5	2.7	114.4	111.6	3.4	2.7
資料出所	総務省		厚 生 労 働 省						日 本 銀 行		総 務 省 ・ 宮 城 県			

注) ①完全失業者、企業物価指数は全国の数値。 ②消費者物価指数は生鮮食品を除く総合指数。
③仙台市消費者物価指数の四半期の数値は当社集計。

	宮城県主要4漁港水揚								宮城県貿易			
	数 量						金 額		輸 出		輸 入	
	水揚数量 (千トン)	前 年 比 (%)					水揚金額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)
		塩 釜	石 巻	気仙沼	女 川							
2023年	203	7.9	14.6	- 5.1	41.4	- 1.2	634	28.1	3,562	6.1	11,129	4.2
2024年	187	- 8.0	2.1	- 11.9	3.9	- 25.1	600	- 5.3	4,331	21.6	11,977	7.6
2022年度	194	- 12.2	- 21.5	11.3	- 37.4	- 18.2	525	7.3	3,525	33.6	11,577	38.8
2023年度	190	- 2.1	24.8	- 13.7	34.2	- 25.6	617	17.5	3,792	7.6	11,004	- 4.9
2024年度	191	0.5	- 16.2	- 6.4	5.9	20.8	594	- 3.8	4,203	10.8	11,615	5.5
'24年4～6月	58	- 31.2	- 33.9	- 33.1	- 28.9	- 26.7	180	- 21.7	1,115	38.7	3,048	40.5
7～9月	48	17.3	63.3	11.0	24.6	- 33.4	170	0.7	963	17.1	2,761	16.4
10～12月	49	48.2	- 6.5	68.3	31.4	90.9	171	23.2	1,081	8.7	3,072	- 8.8
'25年1～3月	36	12.8	- 59.2	- 5.3	- 2.3	132.9	73	- 8.6	1,044	- 10.9	2,734	- 11.7
4～6月	59	3.1	56.4	0.5	7.2	- 8.0	183	1.7	1,006	- 9.8	2,554	- 16.2
2024年8月	15	53.4	319.3	5.3	74.9	- 64.7	48	15.7	282	18.7	902	- 4.3
9月	14	43.4	- 29.9	19.9	83.3	5.1	52	6.7	339	17.8	936	8.6
10月	16	- 0.1	21.4	2.2	- 11.2	32.5	70	11.9	332	- 0.6	874	- 7.0
11月	17	83.0	108.1	70.9	91.7	87.1	65	48.6	357	14.3	1,181	0.5
12月	16	107.7	- 69.3	174.0	108.6	283.2	36	10.7	392	12.5	1,017	- 18.8
2025年1月	15	7.7	- 83.4	- 6.6	30.2	77.0	26	- 17.7	281	- 22.7	1,023	- 3.1
2月	11	- 5.5	0.7	- 26.5	- 60.6	143.4	25	- 12.0	385	11.0	868	- 21.5
3月	10	60.4	- 58.2	36.9	34.7	287.9	23	9.6	377	- 18.1	842	- 9.8
4月	14	- 6.1	- 7.8	- 1.3	- 14.7	- 11.3	31	- 13.9	415	3.2	942	- 18.6
5月	19	28.4	118.8	17.7	37.2	31.6	51	7.7	280	- 22.0	963	- 1.1
6月	26	- 5.5	45.5	- 10.0	2.4	- 22.8	101	4.6	311	- 12.1	649	- 29.2
7月	14	- 26.9	40.6	16.6	- 63.6	51.0	69	- 2.3	306	- 10.6	760	- 17.6
8月	6	- 60.3	- 47.7	- 37.5	- 69.9	- 33.7	32	- 33.2	311	10.5	1,034	14.6
資料出所	宮 城 県								財 務 省			

注) 宮城県主要4漁港水揚の年度・四半期の数値および宮城県貿易の年度・四半期・月次の数値は当社集計。

	企 業 倒 産 (負債総額 1千万円以上)								宮城県内預金残高		宮城県内貸出金残高	
	件数(件)	前 年 比 (%)			負債額(億円)	前 年 比 (%)			金 額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)
	宮城県	宮城県	東 北	全 国	宮城県	宮城県	東 北	全 国				
2023年	143	43.0	27.3	35.2	187	- 17.6	56.7	3.1	121,335	0.3	80,263	2.5
2024年	161	12.6	30.9	15.1	232	24.0	7.8	- 2.5	122,184	0.7	83,132	3.6
2022年度	108	25.6	15.7	15.1	225	12.8	- 4.6	99.0	121,092	2.3	78,618	5.9
2023年度	146	35.2	47.3	31.6	223	- 0.8	40.0	6.0	121,884	0.7	80,443	2.3
2024年度	160	9.6	16.0	12.1	210	- 5.6	3.4	- 3.6	122,583	0.6	83,396	3.7
'24年4～6月	50	42.9	29.7	25.2	69	256.8	- 0.1	- 43.2	121,683	0.9	80,659	2.7
7～9月	34	0.0	19.5	10.9	52	- 33.4	0.7	5.5	119,135	- 2.2	81,343	2.6
10～12月	33	0.0	20.9	7.6	30	- 34.1	17.1	20.0	122,184	0.7	83,132	3.6
'25年1～3月	43	- 2.3	- 0.7	6.0	60	- 26.4	- 3.9	8.4	122,583	0.6	83,396	3.7
4～6月	43	- 14.0	13.2	- 3.0	38	- 45.3	- 3.2	- 17.0	120,833	- 0.7	83,769	3.9
2024年8月	10	0.0	22.9	- 4.9	24	107.9	124.4	- 6.5	120,951	- 0.3	81,251	3.1
9月	10	- 23.1	0.0	12.1	7	- 76.9	- 45.3	- 80.8	119,135	- 2.2	81,343	2.6
10月	15	50.0	75.8	14.6	14	25.7	201.9	- 17.9	120,466	0.1	81,977	3.5
11月	10	0.0	38.7	4.2	10	- 58.1	- 19.3	68.9	121,155	1.0	82,502	3.8
12月	8	- 38.5	- 25.5	4.0	6	- 41.3	- 47.8	88.0	122,184	0.7	83,132	3.6
2025年1月	19	90.0	100.0	19.8	37	54.7	66.1	53.5	120,264	0.01	82,841	3.6
2月	11	- 26.7	- 34.5	7.3	14	- 51.9	- 37.3	22.7	120,628	0.2	83,292	4.1
3月	13	- 31.6	- 20.3	- 5.8	9	- 68.9	- 1.5	- 30.7	122,583	0.6	83,396	3.7
4月	11	- 31.3	30.0	5.7	4	- 84.7	57.9	- 9.4	120,961	- 0.03	83,246	4.0
5月	19	- 13.6	4.7	- 15.1	23	- 11.1	- 16.7	- 33.9	121,678	0.9	83,450	3.7
6月	13	8.3	10.0	3.4	11	- 37.2	- 29.2	- 3.8	120,833	- 0.7	83,769	3.9
7月	10	- 28.6	- 11.1	0.8	5	- 75.4	105.3	- 78.6	120,360	0.04	84,354	4.1
8月	15	50.0	- 11.6	11.3	24	- 0.2	- 38.5	12.8	121,667	0.6	84,449	3.9
資料出所	(株) 東 京 商 工 リ サ ー チ								日 本 銀 行			

注) ①企業倒産の四半期の数値は当社集計。

②預金残高、貸出金残高の歴年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。

経済日誌

(2025年9月分)

宮 城 県		東 北	
5日	仙台市交通局は令和6年度会計決算（地下鉄）を公表した。乗車料収入は前年度比3.1%増の159億7639万円となったが、最終損益は4億7313万円の純損失で赤字は9年連続。	3日	山形地方最低賃金審議会は2025年度の最低賃金（時給）について山形労働局に答申した。77円引き上げの1032円と23年連続の引き上げで引き上げ幅は過去最大。
12日	JA全農みやぎは2025年産米の概算金の追加払いを決定した。追加払いは主要4銘柄が対象でいずれも3千円追加。ひとめぼれが計3万1000円、だて正夢が計3万2300円。	4日	岩手県大船渡市は大規模林野火災からの復旧・復興に向けた取組状況等を発表した。産業の被害額合計は29億5308万円。内訳は林業1億5千万円、水産業20億9千万円。
16日	県は基準地価（7月1日時点）を公表した。全用途平均の平均変動率+1.8%（前年度比▲0.4%）。住宅地+0.9%（同▲0.5%）、商業地+4.0%（同▲0.3%）。	11日	東北財務局は東北の7～9月期の法人企業景気予測調査を発表した。景況判断指数（BSI）は前期比6.2%改善の▲1.2。製造業は同3.3%改善の0.0。非製造業は同7.5%改善の▲1.7。
17日	航空会社タイ・エアアジアXはバンコクー仙台線の定期便就航を発表した。2020年以来5年ぶりの復活。12月1日から週4往復し来年3月27日まで期間限定。	12日	観光物産施設「いわき・ら・ら・ミュウ」（いわき市）が県内36カ所目の道の駅としてブランドオープンした。直営店の売り場面積を約1.5倍に増床。入場者200万人を目指す。
18日	県は2024年度の普通会計決算の状況を公表した。歳入（1兆192億円）・歳出（9975億円）・地方債残高（1兆4082億円）は3年連続の減少、財政力指数は5年ぶりに改善。		JR東日本は東北の新幹線・在来線の2024年度1日平均乗客数（輸送密度、1* ₀ 当たり）を公表した。輸送密度1千人未満は21路線39区間と前年度と路線・区間ともに同数。
国 内		海 外	
1日	財務省は4～6月期の法人企業統計を発表した。製造業の経常利益が前年同期比11.5%減（11兆2674億円）と2四半期連続のマイナス。輸送機械（同29.7%減）などが低調。	3日	米労働省は8月の雇用統計を発表した。非農業部門の就業者数が前月比2万2千人増。市場予想（7万5千人）を大きく下回った。失業率は前月比0.1%上昇の4.3%。
3日	財務省は国の2026年度一般会計予算の概算要求総額を発表した。25年度要求から約4兆8千億円増加の122兆4454億円と3年連続で過去最大。国債費や防衛費などが増加。	17日	米連邦準備制度理事会（FRB）は政策金利を0.25%引下げることを選定した。利下げは2024年12月以来、6会合ぶりで政策金利4.0～4.25%。第2次トランプ政権下で初。
5日	厚生労働省は最低賃金（時給）の2025年度改定額を公表した。全国平均は現在（1055円）比66円増の1121円と引き上げ額は過去最大。全都道府県で千円を突破。	22日	インド政府は物品サービス税（GST）の税率を大幅に引き下げた。5%～28%の4段階から5%と18%の2つに簡素化。米関税への対策で内需拡大を促進。
17日	財務省は8月の貿易統計（速報、通関ベース）を発表した。対米向け輸出額は前年同月比▲13.8%の1兆3855億円と5カ月連続の減少。下げ幅は前月（10.1%）から拡大。	23日	経済協力開発機構（OECD）は経済見通しを公表した。2025年の世界全体の実質経済成長率3.2%と予測。前回予測（6月）から0.3%上方修正。26年の成長率は2.9%と予測。

資料：日本経済新聞、河北新報ほか

77R&C

編集 後記

～馬車馬はどこにいる？～

自民党・高市氏の「馬車馬」発言はウマイことを言ったつもりが各方面で炎上、ただ筆者としては令和の日本のどこに馬車馬が走っているのかのほうになります。豊田章夫会長いわく19世紀の主要動力源の馬は技術進歩で自動車に代替され現在は競走馬として娯楽の用に供され、将来的には自動車もレース中心の「FUN TO DRIVE」になるとのことですし、氏の挨拶も「技術で課題解決 FUN TO POLITICS」ぐらいでよかったのかもしれませんが。氏は「鹿を蹴る外国人」でも話題をさらいましたが、行き過ぎのあまりウマとシカが揃ったとしたら笑えないジョークです。

(田口 庸友)